

[civilsociety-forum:13724]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 近藤勝重&崎山敏也 築地市場移転延期&川内原発問題を語る

2016/8/31, Wed 16:59

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、水曜のレギュラーは毎日新聞客員編集委員の近藤勝重さんでした。

オープニングは小池都知事による築地市場移転延期について、崎山敏也さんの報告がありました。11/7 予定の豊洲への移転を延期し、11/2 予定の築地市場閉鎖、解体工事も延期し、一度決めたら既定路線ではないと小池氏は語り、土壌汚染、交通アクセスなどの問題もあり、他方、環状2号線の計画のこともあり、崎山さんが会見を取材されて、移転延期の理由は安全性、地下水のモニタリングが終わっておらず、元東京ガスの発電所で土壌汚染について、モニタリングは11/18以降にも検査で、結果は来年になり、その前の移転はおかしいということ、費用の増大、当初3900億→5800億、これは土壌汚染対策、用地取得より、建物の建設費、人件費、建設費の高騰だけでなく、また情報公開について、市場関係者の不安があり、公開した情報を伝えることにも問題があり、延期はいつまでか、プロジェクトチームで調査して、土壌汚染は来年1月なのでそれ以降であり、他にも調査があり、移転中止の可能性は、小池氏の30分の演説後、都のスタッフの説明があり、豊洲の使い勝手を良くして、どれだけ金がかかるかであり、店舗が狭く、電動荷車が豊洲で問題なく使えるか、これを実際に走らせて実証実験して、これは業者さんの協力であり、机上のものに終わらず、会議、実証実験は公開するとしており、フルオープンと言いつつ隠さないかは大事であり、そして豊洲の床が薄く、耐震性の問題は今日出なかったが、プロジェクトチームに建設、土壌汚染の専門家などで検討して、実証実験をして、いつまでに移転しなければならないということではなく、豊洲がアウトの可能性もあるが、これは明言されなかったと、崎山さん締めくくられました。

近藤さん、台風10号の珍しい動き、東北、北海道への初上陸について、冬場の北海道の話はよく聞くものの、夏の台風のことは聞いたことはなく、強啓さん、台風は西日本から

回ってくるものであり、それがエネルギーをたくわえて上陸は初であり、自治体には想定外と言われて、近藤さん、冬は雪国では対策するのに、松尾芭蕉の五月雨の句があり、最上川がどうなったかと言われて、そしてこの築地市場移転延期がニューズランキングの関心 1 位、これについて近藤さん、延期してどうするのか、立ち止まってと言うものの、小池氏は言葉が巧妙で、立ち止まってとはどちらにも取れて、政治家の言葉に二面性があり、立ち止まっては政治的な公約を守ったのみで、答えをどう出すのか、政治は立ち止まったらだめ、動いて考えるべきであり、1 日 700 万、検査ももっと早く出すべきという声が出ないのか、分かりにくいと言われました。

台風 10 号、岩手で高齢者が犠牲になり、近藤さん、川が直角になり、避難をどうするのか、垂直避難が必要だが、去年の鬼怒川の氾濫とか、半世紀に 1 回とか言われて、国は何をしているのか、国防と言うが、防災は国の役目であり、安倍総理は国民の生命を守ると言うが、ミサイルで守るのではなく、国が災害対策をしないのかと言われました。

近藤さんのチェック、九電は川内原発の三反園氏の停止要請を断ることを決めて、川内原発は秋に 2 基ともに定期検査で止まり、緊急車両を増やす、非常時に迅速に対応すると言うものの、近藤さんこれは大きいニュースで、九電は再稼働反対で当選した知事の意図を無視して、安倍政権は再稼働イケイケであり、九電が川内を止めたら安倍政権の意図を潰されて、しかし三反園氏は原発を争点にして勝ったものであり、さらに熊本大地震があり、前任の伊藤知事は避難経路も決めずに再稼働であり、三反園氏は後に引けず、定期検査の後で再稼働、これが押し切られたら、再稼働は政治で決められて民意は無視されると近藤さん言われて、強啓さん、規制委は住民に安全とは言わず、近藤さん、安全と言わずに規制委は体質も変わり、政権の意向を受けて規制委は動き、規制委も政権側と脱原発の人に思われていると言われました。

築地では 解体ショーが 延期され、が今週の時事川柳のトップでした、近藤さん、キーワードをひねったのがポイントとも言われました。任期より 人気気になる安倍マリオが次点でした、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:13723]

**朝日放送ラジオ おはようパーソナリティ道上洋三です 西谷文和
トルコのクーデターを語る、東京・大阪会議で中東の和平を日本はリードすべき！**

2016/8/31, Wed 09:35

永岡です、朝日放送ラジオの、おはようパーソナリティ道上洋三です、にジャーナリストの西谷文和さんが出られて、トルコの取材のことを語られました。

クーデター未遂、シリアの内戦、イスラム国との対立、シリア難民もトルコに来ており、道上さんは楽しい話も聞きたいが、トルコは安定して、日本との交流も深く、和歌山で助けていると指摘されて、しかしつらい話になり、西谷さんは 8/14~22 まで 9 日間行かれて、西谷さんは体を鍛えないと逃げられず、数 kg 痩せられて、この 2 年やって今回効果があり、トレーニングしてトルコに行かれて、トルコに 8 月、リオ五輪の期間に行き、入国は出来ても、イスタンブールに日本人なし、空港は乗り継ぎで、町は土産物屋さんで日本人か、助けてと言われるほど、多かった日本の観光客、エジプトに行かずトルコに来ていた人が来なくなり、イスタンブールも大変で、7月のクーデター未遂、290人死亡、起こしたのはギュレン氏、イスラム指導者、大規模なクーデター、トルコの国会が空爆されて破壊されて、クーデターは深夜に起こり、国民は理解できず、エルドアン大統領はバカンスでエーゲ海にいて、クーデターで間一髪逃げて、スマホで、トルコの国営放送で国民に戦車を止めろと指示して、国民が戦車を止めて、クーデター軍が発砲して死者も出ても、クーデター軍は投降して、危機一髪、テレビ局が支配されて、夜中 10 時に 80 人の兵士が入り占拠して、通常の放送がなくなり、祖国解放戦線として、前日にフランスのニースでのテロの取材をテレビ局でしており、これはイスラム国のテロから軍が守ってくれると思ったら、エルドアン大統領の放送でクーデターと知り、国民のデモでクーデター軍は投降したものの、テレビ局の人に犠牲も出ていた可能性があり、これは、勝算がないとクーデター、国会を空爆するようなものはできず、アメリカかロシアが背後にいて、今回取材して、やはり黒幕はアメリカ、エルドアン大統領はロシアに接近して、シリア難民解決のためにロシアと接触し、アメリカは気に食わず、ギュレン氏の勢力が警察、裁判所を把握して、アメリカの後ろ盾がありやあって、エジプトは 5 年まえ独裁政権を倒してムルシ政権ができたものの、アメリカもイスラエルも気に入らず、これを倒して親米政権に変えており、アメリカにはクーデターの成功体験があり、サウジやエジプトはアメリカべったり、トルコはアメリカの言うことを聞かず、それでアメリカはギュレン氏の行動を黙認したものであり、今は数万人逮捕されて、その半分は釈放されても非常事態宣言、挙国一致体制になり、エルドアンに批判的な人は黙らされて、クーデターも許せないが、エルドアン政権も問題

で、トルコはイスラム国、クルド人とも戦い、クルド人は独立を目指し、クルド人の独立にはイスラム国は関係なく、これら是对立し、[ガジアンテップ](#)で、イスラム国とクルド人が対立、空爆ではイスラム国を倒せず、地上戦をアメリカはできず、クルド人にイスラム国を攻撃させるややこしい状態。

シリア難民は悲惨どころか地獄であり、ロシアの空爆、アサドの空爆、イスラム国の攻撃で、大やけどしての子供の姿も悲惨であり、ヨーロッパも難民受け入れの限界を超えて、トルコは国境に壁を作り、負傷した人しか入国できず、大けがしたらトルコに入れても、ちゃんと治療してもらえず送り返されて、トルコは最近まで安定しており、そのためにトルコを西谷さんは拠点にして、しかしクーデターが成功していたら内戦になり、シリア内戦で難民がたくさん来てトルコも家賃が上がり職がなく、トルコ人もシリア難民に冷たくなり、空港でのテロに日本人も巻き込まれる危険性もあったもので、空港で幸い日本人がいなかっただけ、あのゲートはみんな通るものであり、アメリカとロシアが戦争に絡み、貧困、格差が広がり、武器の取引で儲かることになり、アメリカは大統領選であり、それが済むまで和平会議はできず、トルコ、シリア、イスラム国の状態、どうしたら中東が安定するか、アメリカとロシアが話し合いをして、ボスニア～ヘルツェゴビナもそうで、国連の停戦監視団が入る必要があり、もう一つの国にまとまるのは無理であり、国連PKOも役に立たず、国同士の戦いではなく、テロとの闘いで国連も狙われて、しかし監視者がいないと、家族を殺された人の恨みもあり、そのためにちゃんとした和平合意と、批判されない選挙が必要で、これをしないと内戦は終わらず、国際社会が入らないと、今も1日100人殺されて、何とか止めないとならず、しかしアメリカの大統領選が終わるまで殺し合いは続き、互いに疲れており、周辺国が武器の援助を止めるべきで、空爆を止めないと、殺された家族がニューイスラム国を作ることになり、アメリカやロシアが空爆＝西谷さんはテロと思われる、1回100人殺されるものと言われて、道上さん、イタリアが次にテロと言われていて、西谷さんは、次はイタリアか、モスクワか、イスラム国を空爆している国は恨まれており、このまま戦争を続けるとテロは止まらず、そして日本のなすべきことは、安倍総理が、中東はアラブともイスラエルとも仲良くしていたのをイスラエル寄りになり、しかし日本は人を殺しておらず、日本で和平会議、東京和平会議をすべきで、憲法改悪や集団的自衛権ではなく、日本は誰も殺していないのでみんな来る、ロンドン、パリなどは戦争に参加しているので拒否される、東京会議ならみんな来て、これはタリバンとやったこともあり、ベルリンやローマの会議は無理で、大阪での会議でもOK、道上さん大阪から平和宣言をすべきで、西谷さんも大阪から発信すべきと言われて、これから西谷さん、講演会、写真展もされるのです、中東のどうにもならない現状について、以上、

西谷さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13721]

TBSラジオ 荻上チキ SESSION22 崎山敏也 三反園知事による川内停止要請を語る

2016/8/31, Wed 08:11

永岡です、TBSラジオの、荻上チキ SESSION22 の 8 月 26 日放送分に、鹿児島県の三反園知事が川内原発を停止することを要請したことについて、TBSラジオ記者の崎山敏也さんの報告がありました、ネットでも音声は公開されています。

<http://www.tbsradio.jp/68192>

崎山さんの原発関係ニュース、三反園氏が九電に川内の停止をただちにと要請し、運転停止、再点検で、熊本大地震により国民の不安があり、県民もこの声に答えると、社長を呼んで、そして社長は持ち帰って考えると言い、三反園氏は脱原発で当選し、しかし川内は今年秋に定期検査であり、これは崎山さん、この日は鹿児島からの報告で、崎山さん夏休みにぶつかって、実家のある鹿児島、川内原発 30km に実家があり、そして伊藤知事時代と鹿児島は変わり、記者クラブに入らずとも取材出来て、時間は短くともフリーも三反園氏に質問できることになり、鹿児島の報道機関以外は質問できない状態でなくなり、その中で崎山さん、三反園氏の要望書には、三反園氏の理由は熊本大地震で、川内に鹿児島県民が不安で、止めて再点検を 7 項目しろであり、さらに活断層も調べろとして、三反園氏、川内原発の事故時に避難しないといけないところは高齢化率が高く、一人である高齢者や障害者の声を三反園氏は聞いて、大きな道路は大丈夫でも、地震で橋が落ちる、避難車両は来るのか、事故時にちゃんと情報が来るか、施設への情報の発信をちゃんとすべきであり、他方高齢者は避難で体を悪くすることもあり、早く、正確な情報を出してほしいであり、単に原発を止めろではなく、地元への情報提供を求めたものであり、過去に運転中の原発停止は、菅総理が海江田氏に浜岡原発を停止要請し、東海地震の際に危ないからとして、これは中部電力が止めており、しかし地元の知事が止めてくれ、危険だから、

という停止要請は地元からのものは初であり、先も読めず、九電の社長は来ても見通しなしでトンズラであり、電力会社もこんなことを要請されたことはなく、戸惑っており、原発の歴史では「地元」はどこか、原発の建っている町とは暗黙の関係はあったものの、今回は電力会社の想定しない、隣で大地震であり、ちゃんとするために止めろと言われたのは初であり、知事の原発停止はもちろん法的権限はなくお願いであり、何月何日までに止めると言うものではなく、九電もまだ反応せず、しかし法律により、川内原発1号機は10月に停止、定期検査であり、そこまでに九電が対応しなくても、法律により川内は止まり、その後の再稼働について、今回の要望は、三反園氏の要請を断れるか、再稼働で地元の要請を無視した例は日本の原発の歴史でもなく、柏崎刈羽は、新潟県の泉田知事が福島事故の解明なしで再稼働はアカんと、法的な効力がなくても、原発の歴史で、事故、不祥事の際に、地元の要請を無視して再稼働した例はなく、紳士協定は守られて、プルサーマルも地元の意見がないとできず、点検のデタラメも、原発のある都道府県、自治体のOKなしに再稼働はされず、そして今回、川内の定期検査の後での再稼働は見通し不明であり、荻上さん、県知事が脱原発になっての変化を問われて、崎山さん、伊藤知事時代、20km圏内の同意を認めず薩摩川内市のみの同意で原発は動かして、崎山さんの地元が再稼働反対決議を可決しても伊藤知事は無視されて、しかし三反園氏がこの状態だと、30km圏内も再稼働の同意への意見をさせてくれとなる可能性があり、薩摩川内市は商工会も再稼働OKだが、その周囲は反対で、周りの自治体の同意がどうなるのか、地元の賛成と言うものの、限定された場所のみであり、また九電がちゃんと情報を出すのか、規制委のお墨付きのみで再稼働はできるのか、住民には農業、会社員とたくさんあり、これは鹿児島島の川内原発のみの問題ではなく、他の自治体でも、鹿児島で変わったら、他の自治体も変わる可能性があると言われ、崎山さん締めくくられました、以上、SESSION22の内容でした。

[civilsociety-forum:13719]

毎日放送 VOICE 憤懣本舗 危険な踏切続編

2016/8/31, Wed 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ!NEWS、今朝はABCコメントーターの木原善隆さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、和歌山での事件で、朝日は容疑者がパトカーに発砲、読売、毎日と同じ、産経も同じ、日経はグーグル決済のことです。

東京都の小池都知事は、築地移転を延期と決定して、都民から宇都宮氏に寄せられた移転中止の要望を小池氏は受け入れて、延期の意向であり、本人は精査中と言うものの、本日記者会見であり、小池氏の初の大きな仕事、1935年開業の築地市場、2001年に豊洲移転が決定しても、2008年に土壌汚染が発見されて、豊洲は工場の跡地であり、地下水のモニタリングを行い、最終調査は開場予定の後のために延期であり、これについて木原さん、日程ありき、築地市場移転の後に道路を作り、これをオリンピックに合わせるもので、小池氏の公約であったが、判断基準は何か、5000億かかり、当初の予定より膨らみ、オリンピック予算と同じであり、オリンピックと築地は小池氏の初の仕事と言われました。

和歌山での事件、現地にABCの高橋記者さんがいて、4人を殺傷した男が和歌山市内で発見され、建物（集合住宅）に立てこもり、事件現場から100mほどの、徒歩3分ほどのところで立てこもり、パトカーに発砲、午前1時から膠着状態、大阪府警の特殊部隊が来ており、警察の様子は15～20分遅れでABCの記者の方に入り、となりの建設現場の足場に移り、今も抵抗を続けており、事態は5時10分現在動いており、容疑者は拳銃を2つもち、かなり緊迫しており、6時5分現在、容疑者は報道陣を挑発するように現れており、近くの住民の話だと、警察の特殊班が待機しており、住民は不安であり、体験したことのないとんでもないことになり、パトカー、救急車、消防車も来ており、町の方に鍵を閉めて外に出ないようにしており、木原さん、詳細について聞かれて、高橋さん規制線の外れたところで、容疑者が事件現場に戻って混とんとしており、報道陣、近隣の住民も集まり、封鎖されているところに人々が集まり、事件現場はこの目と鼻の先であり、同じところに容疑者が戻り、和歌山市内のビジネスホテルに潜伏との情報で警察が突入してもおらず、駅の防犯カメラを警察が解析してもおらず、木原さん容疑者は狭い範囲で逃げ回り、警察は後手に回っているかと指摘されて、高橋さん、初日の月曜の警戒態勢と比べて警察は手薄で、ビジネスホテルですぐに捕まると思って、このことになり、警察は容疑者を見つけても逃げられて、結果として時間をかけて住民を不安に陥れていると言われました。

毎日の記事で、体感治安は大阪がファースト、警察の信頼が高いほど体感治安も良く、大阪もファースト2位で、木原さん大阪は犯罪も多く、東京は警察の信頼度も高く、この方向が望ましいと言われて、産経の記事で、ごはんが大中小と選べる給食、市内でも珍しく、

木原さん、昔のような配膳ではなく弁当方式のためと言われました。以上、木原さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13716]

毎日放送 VOICE 憤懣本舗 危険な踏切続編

2016/8/30, Tue 19:01

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」で、昨日に続いて憤懣本舗、危険な踏切の特集で、あらかじめお断りしますが、これは現在の大阪の話であり、新興国の話ではありません！

昨日の憤懣本舗での危険な踏切の特集で、視聴者からメールも殺到し、その中で、大阪の松原市の踏切、歩行者専用で、2mの幅に8本のポールが35cm置きに設置されて、歩行者はここを通るのにカニのように歩かないとならず、巨体の方は通れず、なのですが、これは京阪電鉄が、当初は歩行者専用であった踏切が、住宅地と商業地の間の近道になり、自転車、ミニバイクも通られるので、それを阻止するためにこんなにポールを設置したのですが、おかげでベビーカーも通れなくなり、ベビーカーを抱えたお母さんは、5分遠回りしないとイケないのです。

さらに、寝屋川市で、踏切は自動車は通れず、歩行者、自転車専用で1日3800人通るものの、歩行者と自転車が混雑して、地元の人でも事故が起きると懸念されて、それで自転車は右側通行としたものの、自転車は通常左側通行のために皆さん戸惑い、このやり方は役に立たず、寝屋川市は、自転車が右側を…と言うものの、茨木市だと、自転車は左側通行でうまく行っている例もあります。

また、阪堺電車（路面電車）の踏切、そこを過ぎると、自動車の通れる道が無くなり、直線は電車専用、右折禁止、左折したら、歩行者用のために通れず…八方ふさがりで、司会の西さんも、ここを通過して結局Uターンとなったと言われるのですが、ライトをつけても、夜はわからず、問題も残っています。さらに、視聴者から危険と指摘の殺到した踏切、これは、踏切を出てすぐに府道であり、踏切-府道間は車一台のスペースしかなく、そのために先で混雑して、トラックが通ろうとしても、踏切を出たら、先に行けず、トラックに踏切の遮断機の棒がひっかかる…というもので、これも処置なしです。

このように、危険な踏切がたくさんあり、さらにいわゆる開かずの踏切もあり、これが、「先進国」の大阪の実態であり、こんな基本インフラも整備されず、リニアや東京オリンピックとかで、日本は大丈夫なのでしょうか？以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:13715]

朝日放送おはようコール 小西克哉がイタリア中部大地震、配偶者控除問題と和歌山・長野の事件事故を語る

2016/8/30, Tue 17:00

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、火曜日のレギュラーは国際ジャーナリストの小西克哉さんでした。

オープニングは東京の築地市場の移転延期問題、ジャーナリストの池上正樹さんのお話がありました。小池都知事が延期の方針であり、床の面積、施設の大きさなどが問題にあり、池上さん、今回の知事の方針で、仲卸の方が今一番忙しく、準備もできておらずほっとしておられて、あとオリンピックや防災の問題よりも、環状2号線のう回路もあって影響はなく、築地→豊洲に行くことへの問題は働く皆さんの問題であり、その先に消費者の食の安全で、仲卸の皆さんの使い勝手で見るとすべきであり、11月だとすぐに年末年始で忙しく、池上さんは12年前から取材されて、豊洲の汚染問題、土を入れ替えても、地下水の問題、働く皆さんの健康と食の不安があり、これが課題であり、11/7に移転するという日にちのみ決定して、土壌汚染はその後で調べる、11/7の理由は誰に取材してもわからず、地下水の汚染の結果は11月の末で、結果は来年になり、急ぐのはおかしく、理解できない日取り、段取りがこれで正常化して、移転したら混乱が予想されるので、豊洲の施設には問題もあり、都民にはお金の使い方が問題で、移転費が3800→5000億になり、さらに維持費は算出されておらず、小池氏は空調の電気代のかかる施設を疑問視しており、これもまた考えるものであり、これで延期して、安全性も調査する時間もできて、いつまでに調査、再オープンについては考える時間もできて、比較検討、見極めることになり、2号線の着工には影響なし、環状2号線はオリンピックのためとしても、迂回路であり、これがないとオリンピックができないわけではなく、切り離してやるべきであり、決定権を今はブラックボックスであり、情報開示されず、都民にも、仲卸の方にもこれは前進だと池上さん締

めくられました。

小西さんも、豊洲決定のプロセスが不透明と言われて、築地は世界に知られた名前であり、これを移転強行したら小池氏の支持率も急落すると言われて、また豊洲だと交通の便も問題で、都議会のドン、内田氏の利権の問題も週刊誌で報じられて、それだと待たになると言われました。

台風 10 号で、福島原発にて作業は停止であり、東日本大震災の被災地でも避難勧告が出ており、8 月 1 か月分の雨がまとまって降る危険性もあるのです。

デイキャッチャーズボイス、日本のアフリカ外交について、小西さんのお話がありました。3 兆円の規模でも、中国に遠く及ばないということであり、オリンピックの陰でありあまり報じられなかったが、安倍総理はアフリカ、ケニアに行き、T C A T の 6 回目、日本が音頭を取りアフリカ開発で、今まで日本でやり、5 年に 1 回とか思い出したようにやって、93 年が 1 回目、今回初の、アフリカ、ケニアのナイロビでやって、日本の音頭でアフリカに技術支援するものの、本来は国連がずっとやっており、ピークは 2000 年のミレニアムサミットなのに、それが前倒しで達成されて、日本がアフリカに目をつけても、中国はその前からやっており、中国はガンガン、アフリカに進出し、援助、軍事、民事双方でやって、しかし日本が小泉政権時に頓挫し、他方中国は胡錦濤氏の時代に大進出し、市場と、売り込めるマーケットを目指して、しかし日本は遅れて、安倍総理はそれではいけないとして、安倍総理はアフリカに目をつけて、欧米のメディアで、日本と中国が、20 世紀初頭のイギリスとフランスの代理戦争の様相で、日本だと保守系の新聞は安倍政権よくやったと書いているが、中国は日本の倍の 6 兆出しており、20 年の投資額は、中国は日本の 7 倍！ であり、もう日本に勝ち目がなく、強啓さん、アフリカには中国語の F M 局もあり、携帯も中国製と言われて、小西さん、アフリカで、アナウンスは原語→英語→中国語であり、エチオピアは社会主義国で中国と親密で、インフラ、発電、医療、学校、金融と中国が大進出し、人材も無利子に近く投資して、差額は政府が面倒を見て、官民一体の売り込みであり、中国はたくさんのプロジェクトを、中国建国後からアフリカに目をつけて（台湾排除が当初の目的）、今は中国の進出の最終段階で、中国の作ったインフラに問題もあるものの、南アフリカは中国に傾倒しており、アフリカでは民主主義がいい国の方が少なく、それで中国に接近し、逆に日本は国連でアフリカの票欲しさにやっており、日本はアフリカの独裁者も歓迎しても、中国は何十年やっており、日本はアフリカで中国に大きく後れを取り、日本は経営の改善では太刀打ちできず、南アフリカ、エチオピアほどの国はないとしても、

国連で中国はアフリカの支持を受けて、中国の援助＝アフリカの票で、安倍総裁のみの尽力ではかなわないと言われました。以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:13707]

朝日放送おはようコール 小西克哉がイタリア中部大地震、配偶者控除問題と和歌山・長野の事件事故を語る

2016/8/30, Tue 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は国際ジャーナリストの小西克哉さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日が中高生の自殺防止、読売は刑務所の介護スタッフ、毎日紀伊半島豪雨 5 年、産経は福岡の戦争展の後援を福岡市が拒否、日経は配偶者控除見直しです。

イタリア中部大地震、犠牲者に、幼い妹をかばって亡くなった 9 歳の娘があり、地震発生後 16 時間で確認されて、しかし死亡、4 歳の妹の上に覆いかぶさり支えになり妹は助かり、消防士の方も助けられなかったと手紙を書いており、アマトリーチェで被害最大、しかし隣接の町の被害は少なく、地震対策を行っていたためであり、町により対策が異なり、小西さん、イタリアでは地震対策が普及せず、イタリアの行政の謎であり、日本のような木造家屋ではなく補強も難しく、アマトリーチェは観光の町で、イタリアも今後問題になると言われました。

和歌山での拳銃発砲事件で、現場から逃走した男を警察が全国に指名手配であり、住宅街にも隣接した建設会社の事務所で発砲、1 人死亡、3 人重体であり、動機は不明、容疑者の持つ拳銃にはまだ弾丸の残っている可能性があり、逃走に使った車が和歌山駅にあり、そこから電車で逃走した可能性もあり、薬物の可能性もあり、これについて小西さん、関係者の証言があるものの、この顔と、防犯カメラの映像で容疑者の顔を知ってもらい、大阪などに逃げた可能性もあり、それより容疑者がなぜ銃を持てたのか、暴力団の抗争ではなく、一般人が、暴力団とつながりがなく銃を持ちけんかでいきなりの発砲の問題を語る

れました。

長野県で、行方不明であった 7 歳の女儿が、川で 3 日後に遺体にて発見され、両親に連れられて祖父母の家に来ていた女儿、母のところに行くと祖父母の家を出て、公民館、家から 50m のところに行くと、公民館の近くで目撃されて、遺体は祖父母の家から 1.2km の川で見つかり、山の藪の中でサンダルが見つかり、藪の茂った中で、川は藪により見えず、川は増水しており、いつもは 10cm の流れが 40~50cm で流れも速く、不審者もなく外傷もなく転落の様で、これについて小西さん、一番の謎は祖父母の家と公民館は目と鼻の先であり、なぜ方向を間違えたか、女儿が一回も行っていないなら、方向を間違えた、土地勘がなく、一回間違えて別の方向に行き川に落ちた可能性もあり、このようなところで道がわからなくなる可能性もあると言われました。

日経の一面の記事で、配偶者控除を S M大臣が見直すと言った件、廃止して別の控除を作る件、これが控除のために女性の社会進出を妨げていると言うものの、専業主婦には反発もあり、これについて小西さん、上限のために働けないと、数年前から言われているものの、保育所が足りないのはこれと関係して、働く女性がどんどん増えており、働く女性の少なかった時代の制度が妥当なのか、ちゃんと働ける環境の整備が必要であり、働く女性の環境整備はリベラルなものとして重要と言われて、朝日の記事で、月面レース、来年の予定で、探査機を月面に送り映像を地球に送るもので、しかしコストもかかり、小西さん、レースは映像を見て作業をするものであり、テレビでのライブ中継は面白いと言われて、毎日の記事で、卵子を注入する不妊治療が大阪で行われ、効果や安全性は確認されておらず、ミトコンドリアによるもので、実績なしのもので、小西さん、卵子の冷凍保存があり、女性が働くことになり、40~50 代でも妊娠する可能性が出たと言われました。以上、小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13706]

サンテレビニュースPORT 薬物依存症と闘う取り組み

2016/8/29, Mon 21:49

永岡です、サンテレビのニュースPORT、月曜の特集で、薬物依存と闘う神戸ダルクヴィレッジ（

<http://fields.canpan.info/organization/detail/1412517078>

<http://www.kobedarc.org/>

）の取り組みが取り上げられました。

代表の梅田靖規さん（43歳）、梅田さんは対象者との相談や、利用者のリラックスできるようにと、覚醒剤、シンナーなどの依存者の民間リハビリ施設で、様々なことを通して社会復帰を目指し、梅田さんもかつては薬物依存であり、不良少年であったとご自身を振り返られて、アルコール依存の父と仕事依存の母のもとで不良少年、建設会社を作り、しかし不遇が重なり、おしゃれ感覚で覚醒剤に手を染めて、これは止められないものと感じて、母の勧めで、茨木のダルクで治療、そして職員となり、自分が様々な人たちとの出会いで、回復した仲間と過ごして、人生を取り戻すことをして、回復は可能であり、事務所を今月開所して活動を広げており、神戸新聞の林芳樹さん、社会は変わり、薬物の大事なのは再犯を防ぐことで、再犯率は15%と高く、これを食い止める必要があり、刑期の途中で、社会に復帰し、薬物と縁を切る取り組みは140人以上成功して、民間、役所ともに再犯を防ぎ、そして神戸では大震災後の心のケアもあり、こういう活動は注目されるべきと言われました。以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:13704]

報道するラジオ（2016/8/29） 夏休み企画 6回目 子供に伝える労働法 あったかサポートの労務士の笹尾達朗さん他の皆さんのお話

2016/8/29, Mon 21:01

永岡です、第204回報道するラジオ、今週も毎日放送アナウンサーの水野晶子さんの司会で放送されました。ひっかかる、その裏側にこだわる報道するラジオです。

ニュースは上田崇順さんの担当でした。

台風 10 号が来て、近畿は大気が不安定で大阪で 70 ミリの大雨、大雨洪水警報なども近畿各地に出ており、土砂災害、河川の氾濫に注意が必要で、明日強い勢力のまま東北に上陸、気象庁の 1951 年の統計開始以来初のことです。

今回も夏休み企画、子供さんと一緒に考えるシリーズ、このところブラック企業、ブラックバイト（このブラックという言葉使いに批判もありますが、ここではこのまま使います、私もそういう企業にいました…）と頻りに言われて、労働のルールを守らない経営者がいて、さらに働く方に労基法の知識がなくて、おかしいと思っても声を上げられないことがあり、体、心を病むものであり、しかし学校で働く人の権利は習ったか？ 今回は高校、大学に出向いて労働法のことを出前授業にて伝えている NPO 法人、あったかサポート（<http://attaka-support.org/>）の社会労務士の方がスタジオに来られて、飲食店の店長と学生アルバイトの会話や、学生と労働相談員の会話の寸劇を演じていただき、労働時間、賃金、休日、休憩などのことについて、実際に論じてもらうのです。常務理事の笹尾達朗さんが出られて、大学生、高校生に授業で労基法、労働者を守ること、非正規の方は労働社会保険の保護がなく、就職時に正社員でと言われても、非正規のハンディは教えられず、労働条件について学校にて、寸劇でされているものであり、この寸劇も紹介されて、リスナーから、働き方のデタラメも募集しています。

あったかサポートの寸劇出前授業、女性の大学生が京都市の飲食店でバイトをするので、面接をするときに、社会労務士の古賀さんが女性、店長をアナウンサーの上田崇順さんが演じられるものであり、働くルールが出て、そこに問題があり、その採録、求人票を見て、時給 850 円、最初の 3 か月は研修で 800 円、毎日、フルで行けて、労働時間、休憩、休憩はないこともある条件と言うものあり、この問題、時給、休みが語られて、バイト開始後の 1 か月後、初の給与に女性は納得できず、あったかサポートに相談に行くことになり、相談員は社会労務士の杉原さんがされて、無料労働相談に女性が来て、時給が求人票と異なり、明細と求人票で、時給 850 円→800 円、時給は面接時に確認して、労働条件通知書はあるかと、休日はいつ、何時から何時まで働く etc を書いたもので、法律には労働者を守る労基法があり、労働条件を書面で明示する義務が雇用側にあり、面接時に試用期間、研修期間と言われて、研修期間は時給が少なく、しかしそれはメモしておらず、働く = 会社と契約を結ぶことになり、労働条件通知書は重要な書面で、これは今からでももらうべきとアドバイスされて、さらに最低賃金について、学校のガイダンスで知っており、しかし数値は覚えておらず、京都で 807 円（2015 年～） = 最低賃金より安いことになり、最低賃金は毎年 10 月に更新されて、今年も確認して、都道府県、産業でも異なり、大阪、兵庫で異なり、こんなことは、バイトする人はご存じなく、水野さん、時給のことなどを指

摘されて、「労働条件通知書」をもらうべきという点について、笹尾さん、これは知らない人も多く、労働条件通知書を見てビックリの学生さんもあり、労基法で給与、休日を書面で明示すべきとなり、厚労省もそれを通知しても、アルバイトだと知らない人も、厚労省の調べで40%はもらっておらず、雇用者はこれを作り、労働者に明示すべきであり、アルバイトの場合は、労働条件通知書はコピーでも持つておくべきで、携帯の写真より書面のコピーが望ましく、当初から企業は書面を明示すべきであり、もう一つは最低賃金がキーワードで、最低賃金は労基法から独立して最低賃金法になり、毎年都道府県で定めるものであり、法律の趣旨は、労働者の健康を守り、企業間の公正な競争を促すものであり、最低賃金以下なら刑事罰があり、実際は労基監督署が事実を見て企業を指導するものであり、従わない企業=ブラックであり、今回は京都府の最低賃金より低く、差額は請求は可能であり、もし払えない→労基監督署に申告したらいい、労基監督署は役所で、敷居が高いと遠慮することはなく、ここは敷居も低く、指導するものであり、今の寸劇で出た、都道府県で最低賃金は異なり、自分の住所ではなく、働く会社の住所で当てはめるものであり、県を超えていく学生さんは調べる必要があり、毎年10月に改訂されて、大阪は883円、京都831円、兵庫819円であり、皆さんも自分のところの最低賃金を知ってから面接に行くべきなのです。

古賀さんの場合には他にも問題もあり、7時間×22日、実際は22日働いて、労働8時間で、忙しいなら休憩なしのために、実際は8時間働いており、休憩も、労働者が健康のために、6時間以上なら45分、8時間以上なら1時間の休憩が定められて、これは6時間を超えており、店長は労基法違反であり、休憩なしでしんどいと言われて、もう一つ、働く時間帯、夜10~12時には深夜割増がつくものであり、深夜は13時14時ではなく、法律では22時~翌朝5時が深夜で、25%増しの給与が求められて、これをちゃんとすべきという寸劇であり、水野さん、休憩と深夜割増の問題があり、笹尾さんその通りで、今まで休憩なしで働いた分は、店長に請求すべきであり、自分の意思で伝えるべきであり、しかしすんなり払われるか、笹尾さん、正当な賃金なし=不払い→労基法で全額払う義務があり、労基監督署に申告したら是正してくれて、労基監督署はすぐに動いてくれるか、笹尾さん、雇用者が労働者に条件をちゃんと伝えたか、相談と申告があり、相談は尋ねるもので、それが違反とわかったら申告するものであり、事実関係を伝えてやるもので、会社の住所や名前などあり、水野さん、申告したら雇用者にチクられたと言われないかと言われて、笹尾さん、自分の名前を隠して会社名を言えて、自分が申告したと会社に知らせないで欲しいと言ったら、監督署はそう処置してくれるものであるのです。

後半のお話、社会労務士の皆さんの発言であり、3つ目の寸劇、古賀さんと上田さんによるもので、上田さんが12時だとして、タイムカードを押してほしいとあり、しかし洗い物が残り、今日だけもっと片づけて、ですが、これは毎日、13～14時まで残るものと言うものであり、上田さんも自分の役ながら汚いと言われて、こんなことを言われて、笹尾さん、タイムカードを押した後の労働は、別の記録が必要であり、自分で日記に残しておくべきであり、時間と仕事の内容、今回は片付けが終わっていないのでそれをやった、その店に時計があったら、それこそ携帯で撮っておくと証拠になり、これを労基監督署が採用するかどうかはあるものの、客観的な信憑性を持つものが必要で、毎日書くなどの必要があり、自分の仕事の記録をすべきで、しかし腹が立つと乱れた字などになりがちで、これは事実を淡々と記録すべきであり、やっていたら、トラブル時に、賃金不払い、時間外労働の賃金が払われておらず、労基監督署が調査するものであり、リスナーより、民間のところではこういうものもあるが、労基監督署に行ったら、突き放されたとあり、笹尾さん、労基監督署からしたら、相談の内容に信憑性があるかが問題であり、監督官の数は少なく、相談は増えて、公務員削減が国民のコンセンサスにされてしまい、しかし労基監督署は必要であり、増員すべきと笹尾さん言われて、労基監督署が先に動くのは大変で、しかし民間だからこそ労基監督署が出るべきであり、一人で取り上げるのではなく、他に働く2,3人とともに事業主に、それも文書で示すべきであり、これなら監督署が動くものであり、労基監督署を動かす道にしたらいのです。

法律を知っていたら、力になり、法律を知らない人からの労働相談は、笹尾さん、一番気の毒なのは会社でハラスメント→休職→退職にされて、不払いの賃金は振り込みではなく取りに来い→泣き寝入りを待つ会社すらあり、労基監督署にそれこそ相談すべきであり、労基監督署が指導するものであり、また学生さんで試験のため休みたい、あるいはシフト変更の場合も、労働契約に違反して、労働者が主導権を取るべきで、バイトを辞めさせられない例もあり、労働者は辞める自由があり、2週間前に申告したらOKで、水野さん、辞めるなら補償しろと言われた例があると言われて、あるいはバイトなのにノルマを課せられる場合があり、笹尾さん、ノルマは労働条件になく、そのためにも労働条件通知書は必要であり、しかしもらっていない人も多いが、いつでももらえるものであり、そもそも働く前に書面で通知すべきであるのです。

リスナーより、娘さんがパートで、帰る時間に仕事を言いつけられて残業で、昼休みも取れないとあり、笹尾さん、パートタイマーも、正社員より弱く、これは法律で保護されているものであるのです。

若い人たちは、相談もなかなかむつかしく、笹尾さん、高校生、大学生に助けてとなか

なかな言えないという反応があり、自分が弱い立場と、女性だと男に知られるのが怖い例もあり、これは大人の責任、大人の作った社会の責任でもあり、笹尾さん、人は支え合って生きるべきものであり、それがお金で何でも買えると錯覚している、若い人の違法な働きせられ方に支えられる社会を水野さん恥ずかしいと言われました。

その他のニュースも上田さんの担当であり、台風 10 号による大雨が懸念されて、大雨洪水警報が出ています。台風 10 号は伊豆諸島を動き、暴風域を持ったまま東北に接近し、東北は明後日まで大雨への警戒が必要です。

福島事故で、移染の汚染物を、誤った図面で廃棄物を住宅に埋めてしまい、入居者は移染済みの土地を買ったのに、廃棄物が埋められていて、廃物の上に家があり、福島市は、市民に渡している図面は略図と言ひ、環境省は廃物を埋めた場所を示す図面が制作しておらず、同様のトラブルがまた予想されます。

もんじゅの再稼働には国が数千億円かかり、国は廃炉を検討し始めて、原発は使用済み核燃料をどうするか、国は再処理→再利用する方針なのに、事故、トラブルで糞詰まりであり、もんじゅの存続を前提の議論が出来なくなり、新しい基準に当てはめるのに数千億かかるため、政府はもんじゅの廃炉を検討し始めて、もんじゅ廃炉＝核のゴミの処分地なし、核産業破綻です。

大阪、豊能郡の焼却灰が神戸に搬入された件で、押し返されて、神戸市は明後日を撤去の期限としています。

国交省は一般予算を発表、概算要求総額は 110 兆、3 年連続で 100 兆を超えて、しかし税収は景気が低迷して、こちらも糞詰まりです。

今週の特集、若い人に労働法のことであり、社会労務士の皆さんの発言であり、相談したい人、学校で出前授業の必要な方は、先の HP を見てください。リスナーより、50 代でこのルールを初めて知り、ブラック企業に勤めて体を壊したので切実、また労基監督署に行くのはしんどいとの声もあり、あったかサポートの支援もあるのです、以上、今週の報道するラジオでした。

なお、NHK が深夜枠で原発批判の番組を放映し、元外交官の天木直人さんも日刊ゲンダイにコメントを寄せておられます。

<http://www.nikkan-gendai.com/articles/view/news/188762>

これは、要するに、スポーツ報知がナベツネ辞めろと書いたに等しく！ NHKもローカルや深夜にはいい番組もあり、これらは応援します！

[civilsociety-forum:13699]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 青木理 南スーダンへの自衛隊派兵・駆け付け警護と共謀罪の危険性を語る

2016/8/29, Mon 16:59

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さんでした。

台風が東北を直撃であり、青木さん、東日本大震災の被災地の仮設住宅、本来 2 年までなのに 5 年住んでおり不安と言われて、そして福島原発、大雨で凍土壁はどうかと強啓さんと言われて、青木さん凍土壁はうまく行かず、汚染水の漁業への影響を懸念されていました。

南スーダンの自衛隊の駆け付け警護、活動地域を限定と防衛省が検討しており、10 月派兵の陸自にこの任務が与えられることになり、戦闘多発の北部は応じないというのは原則であり、リスナーより質問、日本はPKO参加の際に戦闘なら撤退なのに、安倍政権はその逆だという声があり、これについて青木さん、その通り、駆け付け警護は言葉で激しい意味は感じないものの、自衛隊の曲がり角で、PKOの歴史、自衛隊は軍隊ではなく、日本が武力攻撃された際に対抗するものなのに、PKOは92年に開始、アンゴラの選挙監視要員、カンボジアに派兵、その後ズルズルであり、軍隊でない自衛隊は武器を使わず、使えるのは攻撃された際の正当防衛のみであり、小泉氏の迷セリフ、自衛隊のいるところが非戦闘地域からもっと悪くなり、今回は武力行使にズルズルと危ないにっちもさっちも行かず、駆け付け警護の自衛官は戦死の危機にあり、自分が死ぬ&相手を殺す危機、71年殺されず殺さずの姿勢が揺るぎ、戦争準備法案は10数本まとめて強行採決で、駆け付け警護は国会で議論されず、安倍政権は普通の国になると言うが、これがズルズルいくことを懸念されて、強啓さん、現地で銃を持つ自衛官はどうか、指揮官の命令通りに行くのかと言われて、警告して射撃するのか、実弾が来た時にどうするのかと言われて、青木さん、南

スーダンが紛争状態で治安は悪化し、戦後日本の岐路になると言われました。

デイキャッチャーズボイス、青木さんが共謀罪について語られました。共謀罪を名前を変えて再提出、先週の朝日のスクープで、秋の臨時国会に法務省が出すものの、青木さん、共謀罪はやばいものであり、犯罪は行われて罰するもので、日本だと既遂の犯罪を罰して、未遂は例外で予備準備は例外なのに、共謀罪は犯罪をしようと考えただけで犯罪になり、具体的にはテロ組織、振り込め詐欺、暴力団が常識的にはとらえられても、共謀は、青木さんと片桐さんが〇〇を殺す、殴ると言っただけで犯罪が成立することになり、酒場で気に食わない上司を殴ると言っても成立し、捜査当局が恣意的に指摘出来て、これは 2003、2004、2005 年に法務省が小泉政権で出して批判されて廃案なのに、今回は適用対象を団体→組織的犯罪集団と定義しており、適用のハードルを上げて、過去は共謀のみ、今回は資金、物品の用意として、通称名はテロ等組織犯罪準備罪と、要するに敗戦→終戦としたようなもので、言葉の置き換え、武器輸出 3 原則→防衛整備云々としたもので、東京オリンピックを想定するものの、過去 3 回の共謀罪は野党はおろか自民の中でも反対が出て、600 の罪と想定しているのはアカンと自民の中からも批判されて廃案になり、しかし今回はさらにひどく、政府、法務省はこの程度で、安倍政権は強く、自民の圧倒的多数で通るとしてごり押し&通信傍受法、盗聴法が通されて、盗聴の範囲が広げられて、共謀の取り締まりには盗聴が必須であり、証拠には電話の盗聴、メールの傍受が要り、密室の中での話し合いを記録しないとだめであり、室内盗聴も認められて、大分県警が野党を監視しており、これが出来たら警察の権限が無限になると青木さん警告されました、以上、今週の青木さんのお話で、来週は石破茂氏が出るそうです。

[civilsociety-forum:13695]

朝日放送おはようコール 伊藤惇夫が日本のアフリカ進出と国連問題を語る

2016/8/29, Mon 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ!NEWS、今朝は政治アナリストの伊藤惇夫さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は温室ガス削減、読売は虐待予防、毎日はおんじゆ 10 年で 6000 億かかり廃炉検討、産経は I P S 細胞、日経は公的マネーが筆頭株主のことです。

安倍総理がアフリカ開発会議で、中国を意識して、70 を超す日本企業が参加し、経団連会長もアフリカを訪問は初であり、日本企業がアフリカに投資したい、地熱発電など 3 兆円を投資、日本はアフリカの課題を開発するというもので、アフリカ・ナイロビで売られている携帯のほとんどは中国製であり、日本製は高く現地の人は買えず、ナイロビでの日本の道路開発は雇用も生んで高く評価されて、しかし中国は道路を日本より早く建設して、地元で中国の奇跡と呼ばれており、中国はアフリカで存在感を増して、今後 3 年で 6 兆円を投資する方向で、アフリカは最後の市場、人口は 12 億→2050 年に 25 億、54 か国、国連加入国の 3 割であり、日本はこれらの国の支持を得て常任理事国入りを目指しても、伊藤さんそれは無理、常任理事国になるためには現在の常任理事国が一つでも反対したらアウトで、中国が反対するのでできず、賛成国が出て入れず、国連改革なら、国連は本来連合軍と訳されるべきであり、第 2 次大戦の戦勝国の組織で、日本は敵国条項で敵と見なされており、旧敵国が不穏なことをしたら、周辺国は国連の承認なく日本を攻撃できるものであり、こういうことをまず改革すべきであり、常任理事国入りはその後と言われて、さらにアフリカでの中国との進出の差は、日本人はアフリカに 8000 人、中国は 100 万人いて、アフリカが求めているのは量か質か、今の優先順位は量（道路が足りていない）であり、アフリカは治安の問題、内乱、様々な問題がありこれをクリアする必要があり、日本企業が簡単に進出できず、中国が先行して、日本企業の進出の道は険しいと言われました。

長野県で小学 1 年の女兒が行方不明になり、祭りに参加するために祖父母の家に帰省していた女兒が、遠く離れた藪に両足のサンダルを残して行方不明であり、現地は半そででは寒さを感じる気温であり、伊藤さん、女兒は土地勘がなく、子供は大人が予測できない行動を取り、集落のことは把握されておらず、事件になったか不明、早急に警察は解決してほしいと言われました。

日経の記事で、環状交差点が 18 都府県 58 カ所に設置されて、伊藤さん、設置には面積が必要で、東京や大阪に設置したら渋滞と言われて、日経の記事で、ウィルスでがん細胞破壊、伊藤さん、がん研究は多く、いずれもまだ研究段階で、実用化にはもっと早くすべきと言われて、朝日の記事で、奈良少年刑務所で受刑者による散髪のところが無くなるこ

とになり、美容科を終えて仮出所のこともあり、伊藤さん、刑務所を出て職を得ることは必要で、4割が再犯だと言われました、以上、伊藤さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13687]

ネットワーク 1・17 (2016/8/28) 大阪の大学生が消防隊を結成、川瀬航平さん、藤井梓穂さん、藤井姫奈さん、西口義規さんのお話

2016/8/28, Sun 05:59

永岡です、第 1028 回ネットワーク 1・17、今週も毎日放送アナウンサーの千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

非常に強い台風 10 号が近づいており、明日～明後日、本州に接近、上陸であり、そして 24 日にイタリア中部大地震、マグニチュード 6.2 で 280 人以上亡くなり、今も懸命の捜索で、アマトリーチェで観光客が多く来ており、行方不明者の数はわからず、余震はすでに 1000 回を超えて、イタリア中部は地震の多発地帯で、2009 年にも 300 人以上亡くなり、政府の防災対策の不備を指摘する声もあります。

今週は、大阪で初めて結成された、大学生による消防隊のことであり、千葉さん、夏休みの自由研究、入場無料の場所は大阪府の津波ステーション、津波、高潮が勉強できて、家のジオラマがあり、家の 2 階が覗けて、大阪には海より低い土地が多く、海拔ゼロメートル地帯、そこにある家が多く、大阪は海を埋め立てて造り、さらに高度経済成長期に地下水をくみ上げて、大阪のゼロメートル地帯に 100 万人以上住んでおり、津波体感シアター、自分が津波にあったことを体験出来て、周りに映像が出てきて、家族が災害時にばらばらになった際にどう対応、連絡したらいいか、会社で、地下街で地震にあった際のこと、小学生の方は親御さんと離れていた際に地震にあったらどうすべきか、台風の被害も勉強できるものになって、千葉さん防災の勉強になると言われました。

今週の特集、八尾市にある大阪経済法科大学にて、学生消防隊 S A F E T Y が立ち上がり、代表の川瀬航平さん、メンバーの藤井梓穂さん、福田姫奈さん、指導教官の西口義規さんが出られました。

川瀬さん、学生消防隊はメンバー 50 人で、先月発足したばかりで 50 人も参加し、市民

参加の救命講習、知識、経験を増やすものであり、西口さん、学生さんが地域の消防団に入っているが、それと消防隊は異なり、八尾市の管轄による消防団、地域の火災時にやるものと異なり、ボランティア活動で、大学で災害時に大変であり、その際に冷静に活動できるものとして、さらに大学は被災者、帰宅困難者の支援をすべきであり、地域の消防団は火災時に活動し、こちらはボランティアで地域に貢献するものであり、具体的な活動は、大学が避難所になったらその運営、病気の方も来られて、A E Dや救急治療をするものであり、消防団と異なり、大災害時に出勤要請が来るのではなく、しかし災害時に何をするか、帰宅困難者のために共助するものであり、最前線で火を消すのではなく、学生消防隊が災害にどう対応できるかであり、けがをした人の救助、その他があり、日々訓練をされて、八尾市の消防本部の指導の下で訓練もされて、その際の記録が放送されて、地震で下敷きになった人の救助訓練、機材を使つての救出で、訓練して、雰囲気は臨場感にあふれて、経験になり、災害時にどうすべきか知るもので、目の前に挟まれている人がいた際に、それを人形で表現して、建物を起こす際に、要救助者をどうすべきか、仲間と連携することを学ばれて、周りの人のことも考えて救助するもので、大変であり、福田さん、抜くときに痛いのは我慢してもらおうなどの実践的なことがあったと言われて、川瀬さん、助けるときに痛いと言われてもどうすべきか、命を救うので我慢してもらい、命を優先するものと言われて、藤井さん、要救助者を搬送し、救命活動をするために、様々な工夫が必要で、福田さん、実際の災害時にどうすべきか、できること、できないことを整理して、できることを整理してやるべきと言われて、また先輩のことは見て、消防隊の活動に驚き、藤井さん、経験しないとわからないと言われて、これらは結構高い壁であり、藤井さん、消防隊に入ったのは、東日本大震災、熊本大地震で何もできず、それで何かやりたい、福田さんは警察官になりたく、それで防災を考えて、川瀬さん、東日本大震災、釜石の奇跡もあり、災害対策で、後輩たちにも伝えたいと言われて、東日本大震災がきっかけになっているのです。

地元の八尾市の消防団は、平日昼間が、防災になる成人男性が市外に出ており、そのために市内に来ている学生さんは重要と言われており、川瀬さん、学生の力があり、若者が率先して動くのは重要と言われて、西口さん、山に近いところにキャンパスがあり、津波、集中豪雨時に、災害の拠点の水につかる危険があり、そのために高台にある大学が役に立ち、消防隊が支援するのが活動と言われて、災害時に危険も懸念されるが、西口さん、災害時には地域の人たちはみんな危険な状態で、災害弱者をどうすべきか、お年寄りのサポートも必要で、訓練も難しく、とにかくサポートで、安全な場所に誘導するのは学生であり、消防署員の支援もボランティアとして貴重と言われて、野村さんも、学生さんの役割

を評価されて、川瀬さん、災害時には学生も被災し、避難の際に、一人でも多くの方が助かるようにと言われて、福田さん、家が遠く、災害時に周りにも声をかけたい、藤井さん、知識を持っているものがリーダーとなり、地域に安全・安心を言われて、これからの活動は、救命講習、危険物取扱の講習もあると、皆さん締めくくられました。

今週の内容、学生消防隊、大学生で防災に関心を持つ人も多く、それだけ災害が多く、さらに社会のボランティアの意識も高まり、大学生の活動は、地域、高齢化社会に貢献し、地域に頼られる存在になり、もっと普及すべきなのです、以上、今週のネットワーク 1・17 でした。

[civilsociety-forum:13669]

文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 日本は統制経済、戦時経済になり、福島事故も収束は破綻した！

2016/8/26, Fri 17:38

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオに、金曜日には慶応義塾大の金子勝さんが出られました、ポッドキャストで公開されています。

http://podcast.ioqr.co.jp/podcast_qr/shinshi/shinshi160826.mp3

今週も怖いお話があり、心臓の悪い人はご注意ください、テレビでは高畑淳子さんが息子のことで謝罪したことが朝からこれでもかと報じられていますが、日本は金子さんのお話だと、エライことになっています。

大竹紳士交遊録、今週のお話は、安倍政権のやっていることが愚民政治のパンとサーカス、競技場でやったら庶民がついてくる→ローマ帝国崩壊であり、本題をパンとサーカスで忘れさせるものであり、国力は衰退して、本質を考えず、安倍総理はスーパーマリオでオリンピックを悪用して、発案は森氏、手柄話、武藤事務局長、エンブレム盗作、2億円わいろをトンネル会社から流して、IOCと責任を擦り付け合い、森氏と武藤氏が悪事をし

ても、国民が喜ぶ構図は恐ろしく、金子さん、マリオがひげをつけるべき、ちよび髭=ヒトラーであり、大竹さんは間が悪い、スーツをすぐ脱いだと批判されて、室井さんもサスペンダーを批判されて、それで金子さん、これはサーカス、パンは予算 100 兆、リーマンショック、バブル期と同じ、リニアもそうで、日銀が国債を買ってばらまき、日銀の金融緩和時に、こういうことをして、財政再建と言うものの、日銀は毎週しゃべると兆単位で額が増えて、しかし物価は 5 か月連続でマイナスなのに、誰も責任をとらず、最低賃金を上げるのも、安倍総理の指示によるもので、岸総理のような戦争経済、統制経済で北朝鮮みたい、国債をマイナス金利で買って、国債は民間で売り買いせず、日銀が全て買い、官製相場、外国人投資家が、市場を見て買うのではなく、適正なものはなく、株は日銀のETFにより変化し、株価は経済の実態を表さず、日銀はたくさんの企業の筆頭株主であり、来年にはなり、GPIFで、三菱UFJと三井住友銀行の筆頭株主になり、室井さん、実名を挙げて大丈夫かと言われて、金子さん、株主が企業をチェックできず、これは実質国営企業、国の動向をうかがう始末であり、国が手を弾けばヤベエノミクス成功で、民間活力というのに、国が筆頭株主は異常であり、室井さん、これらの企業はパナマ文書に載っていたと言われて、金子さん、これらの企業はデタラメをやっても日銀や年金で救済されると指摘されて、大竹さん、デフレに戻ったと言われて、デフレだと、最低賃金と言うものの、賃金が下がると言われて、金子さん、実態として賃金は下がり、裁量労働制で解雇出来て賃金は下がり、大企業の賃金が上がってもダメ、これで戦争準備法案、沖縄、高江で安倍政権はムチャクチャ+共謀罪、金子さんは単独犯（笑）と言われても、それでも定義があいまいで、いくらでも拡大解釈して、反対する人を逮捕するもので、テロ対策ではなく、戦前の治安維持法と同じであり、武器産業、原発で、しかし福島事故は大変であり、テレビの報道はデタラメ、凍土壁は 99%凍ったと言っても、1%凍っていない=200 平米、バケツの穴のどころではなく、これも甘利氏が決めたデタラメであり、大竹さん北朝鮮の脅威、防空識別圏にロケットと言われて、金子さんこれは集团的自衛権とは違うと言われて、室井さん、東電が泉田知事に謝ったと指摘されて、金子さん、東電は知事選で泉田氏を落とそうとしていると言われて、時間になりました、以上、金子さんのお話でした。

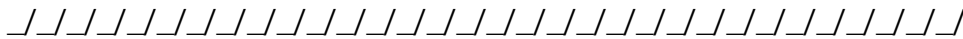
[civilsociety-forum:13668]

FW:新聞聞わずみ火通信 063

2016/8/26, Fri 15:30

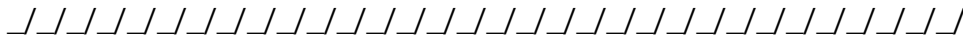
永岡です、黒田清さんのお弟子さんたちによるミニコミ新聞、うずみ火のニュースをお送りいたします。

<以下、転送>



■□■ うずみ火通信 ■□■

No.063 2016.8.26 発行



厳しい暑さが続いていますが、その後、お変わりなくお過ごしのことと思います。

いつも「新聞うずみ火」を応援して下さい、ありがとうございます。今後ともよろしくお願ひします。

また、ワットパ「ミゼブル通信」をお届けします。



新聞うずみ火編集部

ほど、ご縁をいただいた方に送らせていただいています。
@lake.ocn.ne.jp までメールをいただけますか)。



2016年9月号(8月23日発行 NO.131)

■新聞うずみ火 9月号を発送

黒田清さんの月命日である 23 日、創刊 131 号を数える 9月号を発送しました。主なラインナップをご紹介します。

・1面～8面「特集 相模原殺傷事件」

19人が死亡、26人が負傷した相模原市の障害者施設「津久井やまゆり園」殺傷事件から1カ月。「障害者は生きていても意味がないから殺した方がいい」という植松容疑者の考えを支持する声ネット上にあふれている。安倍政権を支えるネット右翼の一人は「無駄な福祉費を使わなくて済ませることが国家に対する重大な貢献となる」と主張している。だが、待ってほしい。そして、想像していただきたい。そんな「いる命、いない命」を決める「命の線引き」は、いずれ自分たちに迫ってくる。というのも、今は障害がないかもしれないが、いつ何時、事故に遭わないとも限らないし、誰でも年を重ねればどこかに障害を持つのだ。

重度障害者は生きている意味がないのか。滋賀県の重症心身障害児施設「びわこ学園」元園長の高谷清さん（78）と、堺市の障害者自立学舎「しっぷ」施設長で自身も障害を持つ菊野健一さん（59）に話を伺った。また、被害者の実名が公表されなかった問題について、ジャーナリストの栗野仁雄さんに、知的障害の息子を持つ親としてこの事件をどう考えているのか、奈良県五条市の読者にそれぞれ寄稿してもらった。

高谷さんは、1987年11月、びわこ学園の移転費を募るための一大イベント「抱きしめてBIWAKO」を振り返り、こう訴えた。

「大事なことは、障害があろうとなかろうと、その人を個人としてその人格を尊び、そのことが保障される地域、社会を築いていくこと。それが私たちを守ることでもある」

菊野さんは障害者施設の現状に触れ、「障害者施設の場合、介助する側とされる側がはっきりわかる仕事。どうしても介助する側が上に立ち、される側を見下すケースが少なくない。特に、仕事や職場関係で精神的にも肉体的にもしんどくなると、介助する側は『助けてやっているのに、なぜ言うことを聞かないのか』という思いを持ちがちだ」と話す。

また、発生直後、神奈川県警は記者クラブに「施設の実態、ご本人や遺族のプライバシー保護の必要性が極めて高い。19人すべての遺族から匿名の希望があった」と説明し、A子さん19歳、S男さん43歳など、性別と年齢だけ発表したことについて、権力側がこれ

を悪用しかねないと警鐘を鳴らす。

・ 9 面～11 面「沖縄・高江ルポ」

沖縄県東村高江の米軍ヘリパッド（ヘリコプター着陸帯）建設問題で国は 7 月 22 日、機動隊員約 1000 人を動員して座り込みの市民を排除、工事に着手した。その後も連日、緊迫した情勢が続く。8 月 5 日から 8 日の日程で、栗原記者が現地取材した。

なぜ、工事は強硬に再開されたのか。米軍への在沖駐留米軍は「北部訓練場の一部を来年初めに返還する用意がある」と発言。7 月末には「ヘリコプター着陸帯を建設することで 4000?の土地返還が可能になった。沖縄返還以来、最大の土地返還となる」という声明を発している。菅官房長官も「基地負担軽減のため着実に実行する」と呼応した。高江の支援行動を続けてきた平和市民連絡会の北上田毅さんは「来年 2 月までに残り 4 カ所を作ることは至上命令。政府・防衛省はそのために、ありとあらゆる卑劣な不法行為を行っている」と憤る。

・ 12 面～13 年「ヤマケンのどないなっとなん」

8 月 8 日、天皇の「お言葉」と称する「ビデオメッセージ」が一斉に放映された。ヤマケンさんはこう記す。

＜天皇も触れた通り、憲法第 4 条は「天皇は、この憲法の定める国事に関する行為のみを行ひ、国政に関する権能を有しない」と規定している。従って、天皇が政治の現状についてあれこれ述べることや、法律や制度について問題点や改正すべきところがあるなどとか

発言することは憲法違反である。もちろん、天皇自身の地位や制度に関わることについても、そうである＞

さらに、こう訴える。

＜天皇の「お言葉」なるものが首相や衆参両院議長を動かし、「皇室典範」の改正になるのか、特別立法の制定になるのか、あるいは公務見直しや儀式簡略化などで対応するのかはともかく、政治を動かしたことは事実である。この日だけではなく、これからこれらに関する検討が行われることになる。これら一連の対応をみると、今回の「お言葉」と称する意向表明は、明らかに憲法第 4 条に違反したものであり、これに応じた首相や衆参両院議長も同様である＞

・ 14 面～15 面「原子力と人権」

編集委員の高橋宏は 71 年目の原爆忌について、長崎市の「平和の誓い」を評価する。

＜被爆者代表の井原東洋一さんは「私たちは絶対悪の核兵器による被害を訴える時にも、日中戦争やアジア太平洋戦争などで日本が引き起こした過去の加害の歴史を忘れてはいません」「国会及び政府に対しては、日本国憲法に反する『安全保障関連法制』を廃止し、アメリカの『核の傘』に頼らず、アメリカとロシア及びその他の核保有国に『核兵器の先制不使用宣言』を働きかけるなど、核兵器禁止のために名誉ある地位を確立される事を願っています」「私たち被爆者は『武力で平和は守れない』と確信し、核兵器の最後の一発が廃棄されるまで、核物質の生産、加工、実験、不測の事故、廃棄物処理などで生ずる全世界の核被害者や広島、福島、沖縄の皆さんと強く連帯します」と訴えたのだ＞

井原さんの言葉の一つひとつには、聞く者の胸に迫る重みがあるという。

・ 16 面「世界で平和を考える」

ジャーナリストの西谷文和はトルコへ入り、クーデター未遂事件の背景に迫っている。

＜テレビも新聞もエルドアン大統領に反対できない状況だ。確かにクーデターは許せないが、ギュレン師ら反体制派の主張が一切封印されるのはいかなものか＞と訴え、現地の新聞記事から＜ソ連が崩壊すると、ギュレン師はロシアに進出。ロシアへ英語教師を送り込み、その中に米国、つまり C I A のエージェントがいて、ギュレン師と C I A は密接につながるようになった＞という記事を紹介している。エルドアン大統領がロシアに急接近している理由がわかる。

[civilsociety-forum:13663]

市民のための自由なラジオ LIGHT UP (第 22 回) (2016/8/26) 望月衣塑子さんのお話、武器輸出と日本企業のこと & 小出先生 原発はテロ攻撃に耐えられない、本土の人間は安倍政権にもっと抵抗すべき

2016/8/26, Fri 11:27

永岡です、市民のための自由なラジオ第 22 回、今週はジャーナリストの今西憲之の司会で東京の自由な隅田川スタジオから放送されました。今西さんの毎度おおきに、です。



8/10 に、東大阪での火災による児童死亡事件が殺人と警察が認定して、二人を逮捕しても自然発火として無罪、大阪府警の取り調べが虚偽の証言をしたのに、マスコミはこれを触れず、これが情けないマスコミの現状かと今西さん紹介されました。

今週のゲストは東京新聞社会部記者の望月衣塑子（いそこ）さん、7月出版の武器輸出と日本企業（角川新書）の著者で、驚くべき日本企業と武器の関係について語られました。戦争がなくなるのは、答えの一つに武器産業の存在があり、武器の商売、軍事産業の舞台裏を望月さんが語られて、日本も無縁ではなく、また軍事産業の研究者、中小企業の方にも、加担することに葛藤があり、これについてのお話です。

日本は 9 条で戦争をしないとんでも、実は武器を介して戦争に参加しており、これを望月さん、立ちすくむ企業、メイドインジャパンの防衛装備品が紛争地に向かうというものであり、望月さんは事件記者として名をはせて、どうしてこういう本を書かれたか、事件記者で、各地の警察を取材、そして東京地検特捜部の担当で、日本歯科医師協会の闇献金問題、足利事件の取材、警察、検察回りは朝や夜にやったものの、子供が二人いて、夜や朝の取材はできなくなり、子供を産んで経済部に入り、当時の上司から、テーマを絞り込んで取材したらと言われて、二人目の出産後に、武器輸出をテーマに軍事問題に関わられて、身近にある大企業が武器を生産しており、取材されて、これまで武器は輸出せず、自衛隊用のもの、三菱重工、川崎重工業 etc が参加して、しかし自衛隊の装備品を作り、武器輸出三原則、佐藤総理の決断で、武器輸出について、国際紛争には参加せず、2011 年に民主党政権で緩和されて、2015 年に防衛装備庁が出来て、これにより武器輸出が拡大されて、基本的に武器を輸出しないとしても、PKOなどで自衛隊が協力する際には、官房長官が特例でやると談話を出して、しかし自衛隊の防衛族や、経団連は武器輸出の解禁を求めており、もちろん儲けるためであり、経済的な恩恵&海外で武器の共同開発、武器の開発にコストがかかり、共同開発で参加して、海外の武器のレベルに日本が置いて行かれると国防族は思い、どこまで日本が通用するものを持っているのか、武器は実戦で性能は証明されず、それで日本の技術は実戦で証明されておらず、その結果、軍事産業が拡大する模様もあり、他方、望月さんの本で、企業人の迷いもあるとして、三菱重工の幹部は、武器商人と言われても、国防のためとして、川重も金儲けではなく国のためであると言い、しかしこれは建前で、できることならやりたくないのが、特に下請け企業の声があり、生

産現場は戸惑い、ミサイルPAC2の現場だと、テロの標的にされる&有事の時に、自分の作ったものでやられる、軍事でやるには審査も厳しく、軍事以外で稼ぎたくても、他に道がないと言い、軍事産業は国防のためと言うものの、実際は潜水艦の輸出で、これは極秘技術の塊であり、鋳物の技術が軍事用途になり、潜水艦の音を消す技術は特許を取らない（特許を取って技術が公開されると困る）、これほど軍事産業の秘密は強く、それでも国は軍需産業の拡大を狙っているのです。

LIGHT UP ジャーナル、今週は小出先生のお話です。番組司会の木内みどりさんが、原発とテロについて小出先生にお電話で聞かれたものが取り上げられます。

テロ攻撃が原発にあった場合、特定重大事故等対処施設（特重施設）について、原発が猛烈な危険を抱えているのは福島事故でわかり、戦争時に相手の国に原爆を落とすより、その国の原発を攻撃した方が手っ取り早く、それで日本政府は原発が敵に攻撃された時に考えざるを得ず、しかし防ぎ様はなく、政府は要するに方便で、原発が攻撃されても大丈夫と詭弁を弄しているものであり、要するに竹やりでB29に立ち向かうと言うのと同じであり、木内さん、国会で山本太郎氏が川内原発を攻撃されたと質問しても、政府は答えられずであり、しかし安倍総理は戦争準備法案をでっちあげて、あの国から攻撃されたとありもしない仮定を山ほど積み上げたのに、山本太郎氏の追及には、仮定の質問に答えられない！ として、小出先生はご都合主義に唾然であり、それでこんな方便、詭弁を弄して、原発を守っているという大義名分で、例えば高浜が新規制基準で認められても、裁判で止まり、しかし高浜は再稼働の条件に2020年にこの特重施設を作る必要があるのに、いくらやってもできない！ もので、木内さんも聞いてもわからないし、そして伊方は再稼働させられたが、河合弁護士は反対しないともっと再稼働させられた、反対運動は大切と言われたことについて、小出先生、原発は17カ所58基作られたが、逆に言うと各地の住民の抵抗で58基で止まったものであり、住民の抵抗で止めたところもあり、一つ一つ抵抗してさせないことが必要で、沖縄の高江でも安倍政権はムチャクチャをやるのに、沖縄の人たちは大変な抵抗をして頑張っており、小出先生も沖縄の人たちはすごいが、しかし本土はもっと腹を据えて闘うべきと小出先生締めくくられました。

（永岡注：安倍政権は中国、北朝鮮の脅威と言い、古くから自民党はソ連の脅威と言っていました。しかしあんなたくさんの原発を日本海側に建てて、国防も何もあったものではなく、要するにソ連も中国も北朝鮮も日本を攻撃することはないと自民党は思うから、たくさんの原発を建てている面はあるのです）

そして本日午後、鹿児島県の三反園知事が、九州電力に川内の停止を要請です！

<http://www.kobe-np.co.jp/news/zenkoku/compact/201608/0009426575.shtm>

ここで音楽、7/7に永六輔さんが亡くなられて、作詞家、戦争に抗された永さんの作詞の名曲、見あげてごらん夜の空を、坂本九さんの歌によるものです。これは you tube にありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=3hNQsRmAAC0>

望月さんの、後半のお話、前半に日本企業の武器生産、輸出のお話で、ナショナル企業がデュアルユースと言うもの、つまり民生用と軍事用両方に使えるものであり、冷戦後の軍縮でクリントン政権が軍事技術を民間利用するかで、しかし日本は逆で、民生技術を軍事用に転用するものであり、国家戦略でも重要なもので、防衛大綱で、民間、大学の技術を軍事利用することになり、今西さんもこれは不安と言われて、望月さん、防衛庁が3年で3900万出して、防衛整備庁の欲しい技術を開発し、今まで軍事利用のための技術を公募することはなく、大学や日本学術会議でも戸惑っており、今西さん、原発もこうして技術を下請けで原発賛成にするものを増やしており、軍事技術も武器輸出をなくし危惧されて、望月さん、これは防衛整備庁は民間に手を挙げてほしく、大学は軍事技術に加担することと一線を画すものがまだあると言われて、その中で新潟大学は新たな制度に応募しないとしており、新潟大はこの制度を認めるのかという教員の声により、まずはこの制度に応募しないとして、軍事研究を大学でしないと付け加えており、副学長の高橋さんは、優秀な技術ほど軍事に利用させられて、うちの大学で軍事研究をやらないとしており、他方軍事研究をしたら大学もテロの標的にされて、デュアルユースについて、望月さん取材されて、中にはロボットの研究をされている中、水中の通信で資源探査としても、防衛整備庁だと軍事利用になり、どこまで軍事利用を許容するか、自分で想定するものより別のものに悪用されたら心苦しく、それで文句を言いたいともして、しかし加担したくなくても、資金を出してくれるところはなかなかなく、非軍事で資金を集めるのは難しく、軍事研究以外でどう資金を集めるか、防衛整備庁でデュアルユースでは、軍事利用に悪用されないかというものがああり、今西さんもこれはちゃんとした規定が必要と言われました。

日本企業による武器輸出はどこまで進んでいるのか、PKO、国連の民生仕様（油圧ポ

ンプ、化学防護服)を超えて、イギリスの開発しているミサイル技術、日本が目標を探查して当てる技術を開発しており、これで今は被害者は出ていないが、日本が世界の軍事戦略に組み込まれることになり、今西さん、日本が武器を輸出し、メイドインジャパンの武器で人が殺される危惧がある、すでに殺されているかもと言われて、望月さん、昨年アメリカがカタールに輸出するPAC3の部品、アメリカの作っていたものを、日本がライセンスをもらい作り、これはアメリカのライセンスで許可されて、装備3原則に最初にかかり、アメリカは武器管理しているから大丈夫というのは、現実にカタールに売ったらそれ以降は責任は持てず、アメリカがしっかりしているという詭弁は、それ以降を考えず、アメリカの軍事産業にかかわると、結局日本は戦争に加担することになり、原発の輸出も同じ、輸出している企業が追うリスクは、インドに輸出すると言っても、事故は売った企業の責任で、企業は政府の意向より、自分のリスクを考えて慎重になり、原発は核を使うので、いずれ核兵器の技術になると今西さんもと言われて、そして今西さん、12歳のパキスタンの少女ナビラさんとの出会い、家族がパキスタンで牧草の刈り入れの際に、アメリカの無人偵察機、タリバンを狙ったものが、ナビラさんの家族が狙われて、無人探査機で、平和は訪れないと言うために日本に連れて来て、支援者の宮田さんと一緒に発言して、アメリカを中心とした多国籍軍は、パキスタンを分断するもので、無人攻撃機でテロを増やしてしまい、そのお金で教育に投資して、パキスタンを救うべきと言われており、今西さん、こういう声を聞くと、日本政府が商売のために人殺し、原発でやっていいのかと言われて、高いハードルを課して、金儲けのために人殺しもいいわけではないと言われて、望月さん、憎しみの連鎖で、結局にアメリカにもツケが来るもので、イスラム国もこうしてできたもので、武器輸出三原則で、日本は戦争に加担しない70年の矜持があり、戦争に加担しない姿勢があり、これは世界的にも稀で、望月さんも子を持つ身として、日本の武器が世界で子供を殺し、武器を輸出して、そして世界は平和にならないと言われました。

今週のお話、今西さん、望月さんと検察取材もされて、再審無罪の判決が出る半面、甘利元大臣は追及せず、検察に疑問で、望月さん、かつては検察の捜査を知っていて、かつてのやり方に問題があり、検察不祥事以降、特捜部が脳死状態で、政治家をチェックする特捜部に戻ってほしいと言われて、しかし今西さんは検察が政権を応援していると締めくくられました。以上、今週の自由なラジオでした、来週は木内みどりさんの司会で放送されます。

[civilsociety-forum:13662]

毎日放送ラジオ 子守康範 朝からてんコモリ 瀧本邦慶さん 戦争体験を語る

2016/8/26, Fri 07:08

永岡です、毎日放送ラジオの、子守康範 朝からてんコモリ、金曜企画に、太平洋戦争のミッドウェー海戦を体験された語り部の瀧本邦慶さん（94歳）がいられて、瀧本さん先週（8月16日）毎日新聞の一面にも出られましたが、新聞うずみ火にも出られており、今回はもの癒えぬ体験とあり、語り部として戦争を語られる瀧本さん、学校で講演を断られて、瀧本さん、スタジオでのお話であり、空母飛龍に乗って真珠湾攻撃を経験されて、講演では最低90分もされて、話は戦前の世相、瀧本さんの世代がどれだけ洗脳されたか、瀧本さんハワイに行かれたが、体験はミッドウェー海戦後が問題であり、子守さんは1961年生まれ、子供時代に軍歌を聞かれたともあり、瀧本さん、海軍に志願されて入られて、志願で徴兵ではなく、軍国少年として、国のために戦うと、男は兵隊としてお国のために、天皇のために死ぬのが荣誉と教えられて、真珠湾攻撃は成功して、しかしミッドウェー海戦はぼろ負けであり、あの時に大本営発表の嘘を体験されて、ミッドウェー海戦時に戦闘機の基準掃射を受けて、呉に入港時に弾が入っているのがわかり、佐世保の海軍病院に隔離されて、他の人と接触するなとされて、看護師の持ってきた新聞で、虎の子の空母4隻やられたのに、2隻しかやられていないとあり、それまで信じてきたものが崩れてしまい、国のためにと思っていたものが全て崩れてしまい、これは何とも言えないもので、それもそれはそれだけではなく、国の発表は信じなくなり、ミッドウェー海戦だけでなく、ぼろ負けを知っているものは、よりエグイ戦線に連れていかれて、元気なものは最前線、それも見込みなし＝早く死ぬように、であり、瀧本さん退院後トラック島に行かされて、遠くに行かされて、戦争中、勝てないと知っていたかと子守さん聞かれて、瀧本さん、ミッドウェー海戦は最初のぼろ負けであり、まだやれるとも思ったが、復員して帰り、大本営の嘘を知り、語り部を始めたのは15～16年前、しかし学校でやるようになったのは10年前、語り部が亡くなり始めて、今の若者のために語り部をするべきと言われて、復員後大阪で石油の仕事をされて、子守さんの祖父は徴兵されたと言われて、瀧本さん、語り部として伝えたいことはと言われて、子守さんの祖父はシベリア抑留のことを語りたくなく、そして瀧本さん、84歳で語り部を始めるのは家族には言わず、生活も忙しく、そして学校で話をすると、小学6年生でこれだけのことが書けるかという感想文が帰ってきて、しかし講

演を断れたと毎日新聞に載り、子守さん、日教組に支配された左翼教師が偏向教育をしていると言う連中もいたが、もちろん瀧本さんはどこかの政党の主義主張を述べているのではないのに、上からの締め付けがあり、瀧本さん校長から断りの電話があり、わが身可愛さであり、しかし瀧本さんの一番伝えたいのは、「国にだまされてはいけない、国は嘘をつく、勉強してそれを見破る力をつけて、それをわかったら声に出して怒れ」、であり、怒りは不道徳ではなく、発信であり、瀧本さんだけでなく、一緒に戦った人たちの声にならない声もあるもので、トラック島では陸海軍 4 万人の半分が餓死して、しかし瀧本さんは兵隊でも、士官は食料もあり、瀧本さんはジャングルで食べ物を探して、しかし士官はいいものを食べており、これが軍隊の真実であり、「戦争は始まったら命令する人は最前線に行かず、国内の安全なところにおいて、若いものが親より先に死ぬのが戦争の現実」であると瀧本さんは強調されて、子守さん、北朝鮮、中国のことで軍事力があるという空気もあると指摘されて、しかし瀧本さんはそういうことを使って国民を戦争する気にさせて、それに乗ってはいけない、太平洋戦争は日本が戦意高揚の流れがあり、それに乗ってはいけない、自分の頭で考えるべきと言われて、瀧本さんは語り部で生きがいをもっていると言われ、以上、瀧本さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13660]

朝日放送おはようコール 中川譲がイタリア中部大地震と埼玉少年殺害事件を語る

2016/8/26, Fri 06:28

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日はテロ準備罪検討、読売は中国人への処方箋横流し事件、毎日相模原市殺傷事件、産経は人工知能、日経は 8 K テレビです。

イタリア中部の大地震で、死者は 250 人を超えて、建物が倒壊して必死の捜索活動も難航しており、瓦礫の中から 10 歳の少女も救出されて、斜面に立った家が倒壊し、マグ

ニチュード 6.2、日本の震度で 6 と規模はそれほど大きくないものの、被災地では建物のほとんどが押しつぶされて、アマトリーチェという町で甚大な被害、多くの観光客（避暑地として有名）がいて被災し、しかし捜索は難航しており、最も美しい町が倒壊して、ローマ北東 100km の観光地、人口 3000 人の避暑地で、これだけ被害が大きくなったのは、昔ながらの石による建物が多く、観光資源で耐震化が遅れて、生存率が急速に下がる 72 時間は明日の未明（日本時間）で、これについて中川さん、古い建物が残り耐震化は遅れて、ヨーロッパは地震がそれほどないものの、イタリアは地震が多いのに耐震化（昔からの石の建物）が遅れて、避難訓練も行われず、地震での先進国の日本もイタリアに地震で情報交換をすべきで、2009 年にもイタリアで地震、予知に失敗した学者は刑事責任を問われたとも言われました。

埼玉での少年殺害事件で、警察は 5 人の少年を殺人容疑で逮捕、一人は父親に付き添われて出頭し、きょう未明少年 4 人を新たに逮捕、動機は不明なもの、被害者との関係、逮捕された少年は地元で有名な不良グループ（30 人くらい）のメンバーであり、地元の中学校の生徒と卒業生であり、被害者はそのメンバーではないものの、入る予定で、しかし関係は対等ではなく、無視したから殺されて、暴行の動画も撮られており、これについて中川さん、こういう集団は暴走を始めるととんでもないことになり、コントロールできなくなり、しかし居所のない少年たちが入り、周りの地域社会に入れず、こうなり、地域社会は対応できなかったのか、警察に相談する手もあり、少年の一人は父親に付き添われて出頭したが、事件を起こす前に家庭も、地域も何かできなかったか、こういうグループを生み事件を起こしてしまったことを考えるべきと言われました。

読売の記事で、伊調選手に国民栄誉賞が検討されて、夏の五輪で史上初の 4 連覇であり、スタジオでも国民栄誉賞は政府の意図があると指摘があり、中川さん、国民栄誉賞は過去のものではなくこれからも頑張ってもらいたいと言われて、朝日の記事で、北朝鮮の食糧事情悪化、中川さん、脱北者は食事が出来たら不満はないと言い、金正恩氏は軍事行動の前に国民の食糧事情を良くすべきと言われて、毎日の記事で、民進党の蓮舫氏が岡田氏をつまらないと語った件、謝罪もあり、中川さん、特派員協会の蓮舫氏の発言に悪意はないが、政治の世界は一筋縄では行かず、民進党からも批判が出て、蓮舫氏も足を固めるべきと言われて、朝日の記事で、振り込め詐欺撲滅のために、電話での原始的なやり方で、中川さん、固定電話なら場所もわかり警察も踏み込むべきと言われました、以上、中川さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13652]

朝日放送おはようコール 二木啓考が日中韓外相会談他を語る

2016/8/25, Thu 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はジャーナリストの二木啓考さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、日中韓外相会談で、尖閣について中国に注文が朝日、読売、産経、毎日、日韓で慰安婦問題、日経は日中首脳会談が来月のG20で、です。

北朝鮮がロケットを発射し、潜水艦からの発射であり、日本で日中韓外相会議が行われて、安倍総理と外相が北朝鮮を批判しても、日中関係に問題、中国の漁船が尖閣に入り、この会議でこれが問題になり、岸田外相と王氏の見解は対立し、尖閣と南シナ海問題が残っており、来月G20で日米がこれをテーマにするものであり、日中韓の関係は、日韓関係は良好になり、しかし日中関係は悪化し、中韓は韓国にTHAAD配備で悪化し、これまで日本が孤立で、二木さん今は中国が孤立し、この3か国は関係が深いのに、グーチョキパーで3年ぶりの会談で、金正恩氏が悪いと言うのでは一致しても、3年ぶりのような3か国外相会談、大きいのは、金正恩氏をどうするかであり、韓国は隣接しており、日韓関係は慰安婦問題で今は進展、朴槿恵も日本の悪口を言わなくなり、アメリカの意向で、東アジアの問題は北朝鮮と言うことであり、中国の王外相は親日派であり、しかし外相としては中国共産党の意向もあり、3者会談にはアメリカの意向で開かれて、南シナ海～尖閣で中国が孤立し、G20が中国であり、仲良くしないといけない中国の意向で、話し合おうという3か国になり、日本は外交、話し合いを大事にすべきと言われました。

埼玉・東松山市での少年殺害事件で、別の少年が出頭し、遺体は下半身が砂利にまみれて全裸で、溺死であり、殺人事件として警察は捜査し、少年3人として、1人が家族と出頭、別の少年がLINEに人を殺したと書き込みがあり、これについて二木さん、川崎でも同様の事件があり、不良グループが増水した川で泳げとなり、背景に、このグループで高校中退で入り、使いっぱしりをさせられて、金銭トラブルがあり、警察はこのグループのL

I N E でつながっている複数関わっていると見ており、使いっぱりしがみられて、痛ましい事件だと言われました。

朝日の記事で、飲酒運転での検挙数は 1/5 になり、厳罰化で減っても悪質な運転者の数は横ばいであり、二木さん、罰則が厳しくなり怖くなったためであり、一発取り消し、次に免許が取れるまで時間がかかり、同乗者や飲み屋も責任が問われて、地方では車が必須であり、いい傾向でも、凶悪な犯罪は増えていると言われて、毎日の記事で、30 代の女性がおばちゃんと呼ばれるのに抵抗があるというもの、おばちゃんにネガティブであり、外見より若いとみられる人が半分ということでした。以上、二木さんのお話でした。

なお、台風 10 号、気象予報士の吉田裕一さんのお話で、珍しいコースであり、高気圧に邪魔されて今は南に行き、しかし偏西風により Uターンで、週末から逆方向になり、予報円が大きく、どこに行くか不明で、近畿に東から来る可能性もあるということでした。

[civilsociety-forum:13649]

ラジオ関西 ばんばひろふみラジオ D E しょー 西谷文和 トルコのクーデターの背景を語る

2016/8/24, Wed 15:41

永岡です、ラジオ関西の、ばんばひろふみラジオ D E しょー、第 4 水曜に、フリージャーナリストの西谷文和さんが出られました。

ばんばん侍、世の中で起こっていることを取り上げる企画で、西谷さん一昨日までトルコに 9 日間おられて、オリンピックはほとんどご覧にならず、クーデター未遂事件、ギュレン氏がやったと言われているが、21 世紀に、トルコも途上国ではなく G20 にいるような国で、国会にクーデター軍がミサイルを撃ち込み、間一髪で止まり、戦闘機で攻めてきており、これでクーデターが成功していたら全く違う国になったものであり、この時代にクーデター、エルドアン首相は休暇でホテルにいて、15 分後に攻撃されて、逃げるのが遅かったら殺されてクーデターは成功しており、この 1 か月、トルコは大激変で、トルコでは過去 3 回クーデター、しかし過去 3 回は誰も死んでおらず、過去 3 回は軍が国民側につい

て、いいクーデターと悪いクーデターがあるとしたらいい方で、しかし今回はだれも予想せず、軍が戦闘機で攻撃し、軍が日本のNHKに当たる放送局を占拠して、我々は祖国のためと軍が言い、政権を握ったとして、しかしエルドアン氏がスマホでCNNトルコから国民にクーデターに抗するように指示して、結局 290 人殺されたものの、それでも市民は逃げずにクーデターを止めていたわけであり、今までは市民の苦しみを軍が見てそのために動き、しかし今回は国民は苦しんでおり、エルドアン政権は 60%の国民の支持があり、これをひっくり返すのはよほどのことがないとだめであり、勝ち目があったからクーデターを軍はして、何か成功するためのお墨付きがどこから与えられて、それはアメリカかロシアで、結論はロシア、エジプトと比べて、トルコはアメリカの言うことを聞かず、それで政変をアメリカは意図して、エジプトはアラブの春でモルシ政権が出来ても、ムスリム同胞団、アメリカの嫌う政権であったため、アメリカが倒し、アメリカやイスラエルに都合のいい政権にしておき、アメリカの言いなりになり、去年 1 月の後藤さん、湯川さんの拘束事件の際に、安倍総理がエジプトで演説しており、イスラム国と戦うエジプト、ヨルダンに 2 億ドルやると言っていてイスラム国は反発したものであり、身代金になり、舞台はエジプト、イスラエル、エジプトは今アメリカの属国であり、しかし日本とトルコは仲が良く、関係は良いものの、対イスラム国ではアメリカはトルコと対立し、ギュレン氏は今アメリカのペンシルベニアにいて、40 年かけて組織を作り、もともとイスラムの指導者で、モスクには誰でも入り、貧しい人に尽くし、ギュレン氏は子供に塾、大学を作り、それでギュレン氏は権力を取りたく、トルコの軍や裁判所に配下を送り、ギュレン氏の息のかかった人間がたくさんいて、それでギュレン氏はクーデターができると思い、ギュレン氏の送り込んだもので、軍、裁判所、放送局を押えており、日本でも軍と警察を押えたらクーデターは可能で、ギュレン氏はこれらを押えて、ギリギリでクーデターは失敗し、国会を F15 戦闘機で攻撃する！ ようなものであり、こんなことはよほどの後ろ盾がないとできず、これは 40 年かけてギュレン氏の作ったものであり、トルコの方の 8 割は背後にアメリカがいると思っている（これは日本では報じられない）、要はギュレン氏とアメリカのCIAは持ちつ持たれつであり、アメリカがエジプトをひっくり返そうとして失敗し、それでどうなるか、「一番得したのはロシア」、今までEUに入れてともめていたロシアは、急速にトルコと接近して、トルコのシンクタンクは、ロシアの戦闘機をトルコが撃墜したのは、エルドアンではなくギュレン氏のことであり、ロシアの戦闘機を撃墜して、ロシアとトルコの仲が悪くなったらアメリカが得をするものであり、だからアメリカがエルドアン政権を押さえつけて、エジプトみたいに替えたく、真相はわからないもの、アメリカがCIAを持ってエジプトのクーデターを知らなかったわけではなく、知っていて止めなかった、ト

トルコはNATOの一員であり、アメリカの同盟国であるとともに、ロシア、イランにも軸足があり、トルコはヨーロッパとアジアの中間で、ヨーロッパだけでなく、トルコはロシア、中国と商売するものであり、中国にはおいしい話、ロシアとウクライナが戦争中であり、ロシアの天然ガスのパイプラインをウクライナを通したくなく、それでトルコを通す商売を考えており、こんなことを西谷さん取材されて、トルコの国会や公共放送が攻撃されたのには驚き、83人の兵士が放送局を占拠したものであり、危ないところであり、これが成功していたら、クーデターを認めない勢力との内戦になり、大変なことになり、大変な戦争になったところで、アメリカは成功していたら、アメリカはシリアも、こちら内戦にした方がおもしろく、「中東が内戦、戦争の方がアメリカには都合がいい」のであり、そして石油があり、政府の権益で、フセイン政権も潰されて、フセイン時代は石油はイラクのものであったのに、今は石油会社が取ってしまい、石油の出るところには強い政府があったらアメリカは不都合であり、日本もアメリカに強く出る政府になったら潰されて、アメリカに従う政権のみ生き残り、クーデターでひっくり返すやり方は大問題なのです、以上、西谷さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13643]

朝日放送おはようコール 木原善隆が維新党名変更と保育園建設の住民問題を語る

2016/8/24, Wed 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はABCコメンテーターの木原善隆さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は保育園予約制、読売はテロ情報収集、毎日はいスラエル軍のこと、産経は日中韓会談、日経は中国スマホ決済です。

維新が3度目の党名変更、日本維新の会に変更であり、大阪市内での党大会で、おおさか維新→日本維新の会になり、松井氏はこれ以上おおさかにこだわらず、大阪の改革を全国に、おおさかというものが問題になり、黨員も半数が日本維新の会に賛成し、これは2012年から使われていた党名で、参院選で議席を伸ばしても、大阪と兵庫以外は伸びず、独自

法案を臨時国会で 100 本を目指すものの、安倍氏、菅氏、維新で憲法改悪を目指し、名古屋の河村氏と連携し、これについて木原さん、おおさかという政党が全国に出ることに違和感を覚えられて、これも大阪のメディアは取り上げて、東京のメディアには取り上げられず、党名も元通り、全国に広げるために慎太郎氏や結いの党とくっつき、離散を繰り返す、今の議席で法案を出せるので、政治資金規正法など出し、少数政党で法案は通らずとも存在感を見せて、名古屋の河村氏とも話はまとまらず、小池氏の新党はまだ様子見であり、本当にやるなら、政策は一致し、上山信一氏が小池氏のブレーンであり、決まれば合流は早いと言われます。

保育園の建設が、住民の反対で挫折する中、兵庫・芦屋市で、住宅に取り囲まれた保育園（大阪の社会福祉法人が計画、56 人対応）が、今年春に土地の仮契約まで行っても、周辺の住民の理解を得られず、騒音で地価が下がるとの意見もあり、防音対策をしても受け入れられず、保育園建設は断念であり、しかし芦屋市は待機児童の数は多く（兵庫で 9 位）、改善の必要があり、保育園を求める保護者も多く、保育園の問題は待機児童の問題で全国的なものであり、これについて木原さん、住み心地か子供の未来か、であり、全国で保育園建設の問題、騒音、地価低下、送迎によるトラブルが懸念されたためであり、福岡で防音壁を作った例もあり、保育園の問題は国を挙げてのもので、スタジオでも子供の未来が大切に、子供をみんなで育てるべきとの声もあり、木原さんも自宅の隣が保育園で、音はあるものの、芦屋は住宅地であり、待機児童は住宅地だから大切に、住民との折り合いをつけるのは行政で、民間同士の対立を取り除くのが行政で、住民の理解を得るように行政も努力すべきと言われました。

朝日の記事で、保育園の入園予約制で、育児休業を取りやすくするもの、子供が 1 歳になるまで育休、年度途中からも入園出来て、木原さん、働き方が保育園に依存し、話が逆であり、予約の競争を懸念されて、毎日の記事で、エチオピアへの抗議をした選手が他国への亡命を支持する声があり、木原さん、大変な事態であり、オリンピックは権力者から弾圧された人を救うべきで、難民チームも出たオリンピックと言われて、毎日の記事で、メスの鹿に、オスにしか生えない角があったとわかり、木原さん、歳をとると中性化すると言われて、毎日の記事で、京阪神は外国人のための宿泊施設が不足すると試算されて、観光客取りこぼしがあり、木原さん、今もホテルの建設ラッシュでも間に合わず、既存施設の活用、民泊を認めることも必要と言われました、以上木原さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13638]

サンテレビニュースPORT 原発と地震、核廃物地層処分の未来

2016/8/23, Tue 21:51

永岡です、サンテレビのニュースPORT、火曜日に今週は、原発で出た核廃物、高レベル放射性廃棄物の地層処分について、神戸でのセミナーの報告でした。

政田記者の報告で、原発再稼働が報じられる中、日本に原発は42基、稼働しているのは3基、事故で廃炉になったものもあり、原発は1963年に東海村で開始されて、エネルギー資源の少ない日本という名目で、核燃料サイクル、95%は再利用、残り5%は放射能を持つ危険なものであり、青森・六ヶ所村他で、ガラス固化体、500kgのものが25000本！も日本にあり、この処分方法は様々な論議、宇宙、海洋投棄、南極はアウトであり、できるのは地層処分ということになり、NUMO（ニューモ [原子力発電環境整備機構](#)）が神戸で地域住民にセミナーを行い、核廃物の地層処分がテーマで、原発の高レベル廃物を300mより深いところに埋めるもので、最も現実的と言われており、核廃物をガラスと混ぜて、金属で覆い、岩盤のバリアであり、計画しているのは4万本ガラス固化体を入れられると言うものの、もちろん場所は決まっています。

今、関電の原発は停止しており、再稼働で廃物が出て、しかし国は今年中に有望なところを決めるとしてもアウト、高知の東洋町は2007年に手を挙げてアウトで、その上日本は地震国、NUMOの出口朗氏は、地震は同じところで起きて、今ある火山や活断層を避ければできる、地下の揺れは地上の半分であり、穴を掘って埋めても、岩盤と動くので地震で壊れないと語り、地層処分の安全保障について、NUMOは火山や活断層を避けて、20年かけて場所を見つけると言うものの、活断層の直撃でも大丈夫とNUMOは技術的に可能というのです。

世界では、核廃物処理は、アメリカと日本は準備、フィンランドとスウェーデンは操業予定で、日本全国でも地域住民に説明会が行われ、兵庫県も例外ではないと政田さんの報告でした。

これ、NUMOの言うことは、まさに真珠湾攻撃突入に等しいと思われて、そもそも核廃物は東電や関電の本社で補完すべきでしょう、以上、サンテレビのニュースでした。

[civilsociety-forum:13636]

関西テレビみんなのニュースワonder 聴導犬を障害者が育てる取り組み

2016/8/23, Tue 18:56

永岡です、関西テレビの、みんなのニュースワonderにて、聴導犬を聴覚障害者自身が育てる取り組みが報じられました。

視覚障害者を支える盲導犬は普及しましたが、聴覚障害者を導く聴導犬はまだ全国で60匹くらいで、普及しておらず、滋賀におられる五十嵐恵子さんは、子供時代に薬の副作用で聴覚を失い、発音は何とかできるものの聴力はなく、手話と、相手の唇を見て会話するものであり、そんな五十嵐さん、トイプードルのポッキーくん（5歳、オス）を聴導犬として育てて、今は金融機関に行き、そこで呼び出しのベルが鳴ったらポッキーくんが五十嵐さんに知らせるまでになっています。

滋賀にあるびわこみみの里 (<http://www.33nosato.jp/>) に、聴覚障害者の方が40人ほどおられて、五十嵐さんも、ここで聴導犬のことを知られて、5年前にポッキーと出会い、そして、音に反応するように訓練するもので、これは、例えば非常時に非常ベルが鳴っても、聴覚障害者の方は聞こえず、これを知らせるのはもちろん生死にかかわるものですが、ポッキー君に、非常ベルを五十嵐さんに知らせるように訓練するのは、最初は非常ベルだとおびえてしまい、これを、五十嵐さんに知らせるのはなかなか訓練が要ります。

また、町を歩いていて、後ろから自転車が来たら、聴導犬がご主人に知らせるように訓練するのもなかなかむつかしく、それでも、聴導犬は資格を得たら、交通機関や役所などに一緒に入れて、また、五十嵐さん、聴覚障害者の場合は、それが周囲の人にわからず、それがポッキー君といると、聴覚障害者とわかってもらえるのもありがたいと言われます。

聴覚障害者の方は大変であり、それも一人でおられる方には、災害時にガイドなど、必要なものはたくさんあり、このような活動への理解は、よりよい社会を作るために必要だと思いました、以上、ワonderの内容でした。

[civilsociety-forum:13630]

関西テレビみんなのニュースワonder ネット依存解消たちに挑む子供たち

2016/8/23, Tue 08:17

永岡です、関西テレビの、みんなのニュースワonderの月曜フォーカス、スマホ依存から脱却しようとする中学生たちの取り組みが取り上げられました。

兵庫県の調べで、1日4時間以上ネット（この場合はスマホ）をする中学生は20%であり、歩きスマホなど社会問題にもなっており、その中で、兵庫県立大学の竹内さんは、子供たちが問題に気づかないのが課題と言われます。

それで、兵庫にいる中学3年と2年の兄弟は、スマホを1日11時間もあり、兄は受験なのにこれであり、母親がスマホを隠しても探し出す模様であり、ネット依存で、それで、竹内さんの主催するネットたちキャンプに参加しました。船で島に行き、4泊5日、14人の中学生が島に来て、まずスマホを提出し、島では原則、ネットはできず、そんな中、兄弟は家でやったことのない料理に挑み、兄は野菜を切り、弟は薪で火を起こすもので、ガスを使わない本格的なものであり、自分で作ったカレー、家で母親の作ってくれたものの方がおいしいとも言いますが、手ごたえは感じている模様です。

そして、キャンプの期間中、ネットは原則できないものの、先生に理由を言ったら、夕方ネットの部屋で1日1時間はスマホを使えるものの、これを申し出た子供は14人中2人のみ、それも日程の中で止めたそうです。

それで、ルールを作り、1日ネットをやるのは2時間として、先の兄弟は、弟が兄の受験のためにも協力することになり、そして、子供たちは手ごたえを感じて、キャンプを終えました。

これを見て、TKOの木本さん、大人にも必要で、ご自身はスマホを、ゲームではないがトイレにも持っていくものと言われて、これは情報を得るためであり、そして、ネット依存には大人の問題もあるとスタジオでも論議がありました。

スマホは、私は持っていないものの、様々な問題もあり、こういう取り組みは貴重だと思いました、以上、ワonderの内容でした。

[civilsociety-forum:13628]

朝日放送おはようコール 小西克哉が東京オリンピック予算膨張他を語る

2016/8/23, Tue 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は国際ジャーナリストの小西克哉さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は弁護士の着服問題、読売はリオ五輪閉会式、毎日は大津運輸適用 2 割、産経は国立循環の競争入札落札問題、日経はソニーと東電の I O T 提携です。

リオ五輪が終幕し、2020 年に東京であり、安倍総理がマリオに扮して登場（リテラに批判記事あり、<http://lite-ra.com/2016/08/post-2515.html>）、しかし東京オリンピックには問題山積であり、費用問題が未解決であり、経費の全体像が未定、世界一お金のかからない五輪のはずが、当初の予算の 3 倍になり、7500 億→2 兆、小池氏は選挙で豆腐屋ではないと語り、チケット販売で足りず（チケットも売れるのか）、税金投入になり、これについて小西さん、世界の人たちは安倍総理を知らず、ベッカムとか有名人を起用していたと言われて、リオ五輪は当初予算の 1.5 倍、東京オリンピックは見積りみの 3 倍であり、リオが安くできたのは、式典費用を抑えて、会場の集約もあり、仮設のスタンドを使い、小西さん、森氏が 3 倍と言ったのは怪しく、2~3 倍になるのにこんなちまちました節約では無理で、開催のために莫大な費用をかけており、さらに地域の開発費用も入り、町を開発するのにオリンピックを使用（ロンドンも開発に使った）、リオと異なり東京は成熟都市で、リオは政府が機能せず、日本は都市開発費が入り予算膨張であると言われました。リオの閉会式は、4 年間準備した、アマチュアの面白さがあると言われました。また、小西さん、オリンピックはアメリカのためにやるもので、今回もブラジルの選手はあまり出ず、放映権料で儲けるものであり、もっと貧しい国でオリンピックができるようにすべきとも言われました。

福岡で、3~10 歳の子供 4 人の遺体が発見されて、母親が殺人で逮捕、無理心中の模様であり、母親に何があったのか、通報は父親であり、児童相談所も教育委も把握せず、母親は何か思い込みの通報を警察にしており、これについて小西さん、子供 4 人の首を絞め

られるのか、精神的に追い詰められていたのか、家庭内のことはわからず、父親の教育はどうか、4人の子育ては大変で、しかしこれは殺人であり、免責はされないと言われました。

産経の記事で、バブル世代がまた着目されて、バブル世代のためのイベントが行われて、なぜ着目されるのか、若いころの成功体験をもう一度と言うもので、しかしスタジオのバブル世代には実感なしとあり、小西さん、当時は客より店が強かったと言われて、飲み放題も飲めず、1万円札がポスターであり、昔の人が集まるイベントであったと言われて、朝日の記事で、維新が日本維新の会に名前を変えて、小西さん、全国でおおさかは通じないと言われました、以上、小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13626]

報道するラジオ (2016/8/22) 夏休み企画 子供たちに伝える憲法 榎大樹さんのお話

士に聞きます。

← 10 4 ...

2016/8/22, Mon 21:02

永岡です、第203回報道するラジオ、今週も毎日放送アナウンサーの水野晶子さんの司会で放送されました。

報道するラジオは夏休み期間に子供たちへの企画を続けて、先週は8/15、大阪大空襲を体験された方のお話で、身近な場所が焼夷弾で火の海にされて、その後も苦労されたお話で、その後、小学6年生から番組にファックスで、浜田さんへの質問、戦争のことを思い出してお話されるのはつらくないかと来て、これは番組・スタッフが浜田さんに聞いて、以前は空襲を思い出すのはつらく、今は若い人に戦争を知ってもらうためやっており、しかし、自分で字を書くと、ケロイドの手を見せるのがつらく、相手もしんどく、学校に話をする際には、堂々と空襲の話が出来て、若い人たちにやけどの跡を見せて、空襲について語りたいと浜田さん言われて、体験が若い人に伝わらないことをつらく感じて、そして、子供さんの質問に報道するラジオのスタッフはやりがいを感じておられます。

今週も夏休み企画であり、第5弾、先の参院選で、改憲勢力が衆参で2/3になり、安倍総理は改憲を意図して、憲法により国の形は大きく変わるものであり、今週は、日本国憲法について書かれた一冊の絵本、檻の中のライオンという本を書かれて、憲法を、ライオ

ンから国民を守る檻と解説されている弁護士の椽（はんどう）大樹（たいき）さん（ひろしま市民法律事務所所長、<http://ameblo.jp/hando-law/>）が、スタジオでお話をされました。

この本で、憲法のことをよくわかるものであり、椽さん、広島から来られて、憲法についてわかりやすく発信しようと思ったのは、当初政治にはあまり興味はなく、しかし 3 年前の参院選で憲法 96 条が争点になり、法律家からそれはないと（過半数で発議には異議を椽さん問われて）、時の政権次第で好き勝手されるわけにはいかない、国民投票があっても心配であり、憲法改悪に危機を覚えて、発信したいと思い出したのは、2013 年、秘密隠蔽法が強行採決で、これはやばいと、法律家として言うべきことを言うとして、戦争準備法案、集団的自衛権と、ここ 3 年で憲法の問題が出て、国民はあまり実感なく、椽さんはセミナーも取り組まれて、小学校にも今年 2 月に卒業直前の 6 年生に、憲法とはこういうものだと言われて、憲法とは何かを、小学 6 年生、全員の感想文で、みんな理解してくれたと思い、水野さんも、子供たちにも伝わるのだと指摘されて、そしてこの 3 年、憲法を取り巻く状況は激変し、参院選で参院も改憲勢力が 2/3 になり、国会で発議出来て、しかし安倍総理は憲法を国会で論じると語り、そこまで来ており、そして、国民は憲法をどうとらえるのか、が問題であり、椽さんのお話があるのです。

椽さん、日本の憲法を子供に伝えるにはどうしたらいいのか、日本の憲法に限らず、近代憲法は、椽さん、憲法は国家権力をライオンに喩えて、それを入れる檻が憲法であり、ライオンは国家権力、この意味、国民は檻の外にいて、ライオンが檻の中だから安心して生活できて、ライオンは頼りになることもあり、国家権力を担う国会、裁判所はいないと、法律に触れたものを取り締まることなどは必要であり、あるいは、国民が生きていくのがしんどい時に助けてもらう、強大な力があり、反面強い力があるので暴れたら誰も止められず、人間は権力を握ると自由に使いたくなり、乱用を防ぐために檻を作って、それで国民は安心して生活できるものであり、しかし憲法が誰を檻に閉じ込めているのか、国民は理解していないものもあり、檻に入っているのは国民ではなく、憲法は法であり、ルール、ルール違反は許されず、それを守る必要があるのは、国民では国家権力を握る公務員、大臣、行政をつかさどる人、議員もそうであり、憲法尊重の義務が 99 条にあり、憲法は国民の権利を守るために、権力者を縛るものであり、そして檻がないと、権力者に国民が何をされるかわからず、専制的な権力者がいたら、政権批判はしたら逮捕されて、江戸時代もそうであり、憲法が出来ても、権力者が檻を壊した例があり、典型はナチス、ヒトラーであり、ワイマール憲法があり民主的、進歩的なもので、しっかりした檻であったのに、なぜヒトラーが出たか、全権委任法、行政が法律を勝手に作れて、3 権分立で、法律は

議会在ってチェックすべきなのに、これだと内閣が法律を作れて、それもなぜワイマール憲法で出来たか、緊急事態条項、憲法の檻から権力者が出られる条項をワイマール憲法にあり、ワイマール憲法を否定したのではないのに、骨抜きにされてしまい、檻がなくなり、それも一時的に檻を出るとしても、永続的にされて、しかし檻は檻であり、勝手に変えられないのに、当時の国民が檻から出ないように見張る必要があり、[三権分立](#)、違憲審査などの仕組みがあっても、国民が作った檻を守るべきであり、民主的なワイマール憲法が緊急事態条項で否定されて、結局弱いものが生きことを許されず、日本でも明治憲法があり、これも一応は檻ではあったもの、天皇主権で、ライオンの都合で檻から出られるものであり、治安維持法、天皇機関説など、美濃部さんが天皇の機関説を唱えたら、国体に反すると政権から弾圧されて、発禁にされて（1935年）、そこから憲法が破壊されて、10年後に日本は敗戦であり、そして多くの命が失われた背景に、言論の自由が否定されて、檻があっても、これを作っているのはだれか、日本国憲法は国民主権、檻は国民が作ったものであり、ライオンを閉じ込める檻は、国民主権で国民が作ったものなのです。

リスナーより、私は憲法が国民を権力者から守ると40年前に教えられて、それを今の若い人が知らないとあり、椽さん、それが学校で教えられず、立憲主義＝ライオンは檻の中にいるというものであり、勝手に出られたら立憲主義は破壊されて、立憲主義は、ライオンを檻の中に閉じ込めるものであり、水野さんも、理解されました。

後半は、かもがわ出版から出ている檻とライオン、檻＝憲法、ライオン＝国家権力とした絵本であり、檻の中のライオン、檻の現状は、檻がゆるゆる、壊れて、檻でなくなり、ライオンが出て行ける状態であり、現実には、戦争準備法案、集団的自衛権、9条の2項があって海外での自衛隊派兵はできないのに、これを安倍内閣は潰してしまい、椽さんだけでなく、日弁連全体の見解で、戦争準備法案は憲法違反と、日本の法律家のほとんどの見解で、弁護士会は、47都道府県で憲法違反としており、檻の中で決められる話ではなく、もしやるなら憲法を変えて集団的自衛権を認めるべきなのに、それをしなかったのは法律的に問題で、集団的自衛権の是非以前に、これを踏み越えたら法的にアウトのラインを超えたと、ほとんどの弁護士は考えており、→檻の中では自由にできるが、檻を出ることは許されず、一度出たらライオンの意図でいくらでも拡大されて、ライオンのいいようにされてしまうものであり、水野さん、集団的自衛権を認めるべきと言う人には、中国、北朝鮮の脅威で理想論とかいう人もあるものの、椽さん、我が国が攻撃されたら個別的自衛権で対処出来て、仮に集団的自衛権が必要なら、国民に憲法を変えることを選択してもらわなければならない、権力の側で檻を変えたらだめで、政権が代わって檻を変えられたら大問題。

そして、緊急事態条項の問題、ライオンは檻の中にいないといけないのが立憲主義の概念で、しかし戦争、大災害の際には檻から出ていいというのがこれの本質であり、しかしこれは、ライオンが檻から出ることであり、ライオンが出られるような、鍵を中から外せる檻にされるのが緊急事態条項であり、今の日本国憲法にはこれは許されないものの、ライオンが緊急事態だから出られるなら、檻の意味はなく、自民の改憲草案にはそうなり、緊急事態条項には好き勝手に出られないように、裁判所によるブレーキなど、濫用するのを防ぐべきであり、しかし日本の違憲審査には付随性、統治行為論で、誰かが襲われて、初めて問題と言えるものであり、ライオンが檻から出ただけでは違憲だと裁判所は言えず、ライオンが国民に危害を加えて、被害者が訴えられるのが違憲審査であり、だから被害者が出ないとライオンを檻に戻せず、遅すぎるので、法律の段階で、檻の中に収まるのかと考えるべきで、裁判には時間もかかり、問題。

自民の憲法草案は、椽さん大問題、「これは憲法か」、国民を檻に入れて、ライオンが外を走りまくるサファリパークであり、動物園でちゃんと飼育されているのと異なり、個人と国家の関係がひっくり返り、日本国憲法だと個人があり、それを守るための国家、個人の尊重が13条で、しかし自民草案は国家のための個人であり、大問題であり、自民の草案も、皆さんぜひ見てほしい、これは檻とライオンの関係で見るべきであり、リスナーより、改憲論議について、改憲勢力が躍起になっているのは、権力者を縛るべき憲法を変えるのはおかしいとあり、椽さん、檻の中のライオンが檻をどうかしたいと言いついたら疑うべき、檻を作るのは国民で、ライオンが出たいと言ったら注意すべきであるのです。

子供たちにどう伝えるか、椽さん、教育の現場について、教科書におかしいことが書いてあり、東京書籍の教科書に、私たちは憲法の定める権利・義務とあり、国民が義務を守るべきとあり、日本文教出版も、国民の義務を果たすとあり、基本的には国家権力との関係で個人があり、これを書くべきであり、まず大人がわかって、子供に伝えるべきであり、椽さんが子供たちに知ってほしいのは、ライオンを出ないようにする檻が憲法であり、そして今、ライオンと檻の関係は、檻が怪しくなり、国民の作った檻の中にライオンがいることをチェックすべきなのに、国民はどうすべきか、リスナーより、国民は選挙の時だけでなく檻をずっと監視すべきであり、ちゃんと監視しないマスコミにも責任がある、あるいは、三権分立は機能せず、これを監視すべき報道機関の自主規制には問題、あるいは、新しい憲法の話を読んで感動し、多くの人に読んでほしいともありました。

ニュースは千葉猛さんの担当でした。

台風9号は東北を北上して、北海道に向かい、北海道で40代の男性一人死亡、乗っ

た車が立ち往生で外に出て、台風での北海道での犠牲者は初、相模原で女性が流されて、心肺停止です。台風により、交通機関に空の便や鉄道が欠航し、電車の乗客にはけがはなく、台風 9 号は千葉県に上陸し、明日は北海道に上陸し、今は福島で 35km/時間で北北東に進み、東日本で、大雨の懸念があるのです。気象庁は土砂災害、高潮に警戒を呼び掛けています。

伊方原発再稼働で、100%運転、規制委の許可を得て 9/7 に営業運転、伊方は中央構造線の地震と、住民の避難がなっておらず、伊方はプルサーマルで、プルトニウムを混ぜた MOX 燃料で、プルトニウムはウランの 20 万倍の毒性であり、プルサーマルはウランより核分裂の制御棒の効きにも問題で、高浜は仮処分で運転差し止めであり、今プルサーマルは国内で伊方 3 号機だけであり、伊方も裁判、仮処分が請求されており、3 つの裁判所に申し立てられているのです。

太平洋戦争で対馬丸の撃沈から 72 年、慰霊祭であり、学童疎開船がアメリカの魚雷で、1482 人殺されて、生存者には事件については緘口令が引かれて、生存者の方が追悼の言葉を述べて、子供たちに 72 年前の悲劇を味あわせてはいけないということで、椋さん、痛ましい事件であり、安全保障の前に、緘口令を敷くような国が戦前の日本であったと、主催者、国民は知るべきと言われました。

今週の報道するラジオ、椋さんのナマのお話、8/27 に大阪弁護士会で小学 6 年生以上、大人まで OK のものがあり、ぜひ大阪弁護士会に行ってほしい、申し込み必要、参加費は不要 (http://www.osakaben.or.jp/event/2016/2016_0827.php) であるのです。

リスナーの声があり、選挙で選ばれた議員が、国会で決めたことに反するのはクーデターとあり、椋さん、少数派の権利を守る仕組みであると言われて、民主主義は多数決で、数を取ったものの勝ちではなく、その前に議論すべきで、相手の話も聞いて、結果が憲法の枠の中にあるか国民がチェックすべきであると締めくくられました。

安倍政権は檻を破壊して、日本を破滅に導こうとしています、この内容、例によりいくらかでも拡散してください、檻（日本国憲法）を破壊して戦争を志向する安倍政権の好き勝手にさせたら、日本は、世界は破滅です！

[civilsociety-forum:13623]

**TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 吉野次郎、小川勝 青木理
膨張する東京オリンピック予算を語る**

2016/8/22, Mon 16:59

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さんで、今週はスペシャルウィーク、膨れ上がる東京オリンピック予算について、日経新聞記者の吉野次郎さん、スポーツライターの小川勝さんがお話をされました。

新国立競技場の建設費の膨張、さらに予算は膨れ上がり、コンパクト五輪は怪しくなり、2020年のオリンピック予算は、招致活動に使った2013年では7300億→昨年、蜷気楼氏、2兆といい、舛添氏も3兆と仰いで、その中で組織委の予算だけで1.6兆となると言われるものであり、新国立競技場について吉野さん、一言で言って予算を管理するリーダーシップがなく、立候補ファイル時には2300億→ザハ氏のデザイン、屋根、8万人規模で仕様を拡大してこのザマであり、日本スポーツ振興センターに、スポーツ界、芸能界の重鎮を入れて、芸能界はコンサート目的=屋根がいる、サッカーはワールドカップで8万要ると要求して、これらを統括して、誰が主導して企画しているのか、企画てんこもりで予算が膨れ上がり、総理が白紙撤回、リーダーシップがなく、総理がNOと言うまで暴走したと言われて、予算は国、東京都、スポーツくじでやると言うものの、スポーツくじで賄えると甘い見方→国も東京都も税金を使う前提で、青木さん、JSC、文科省がこれを機につけられるものは全部やれとしたものであり、昔の大蔵省のチェックもなく、JSCのビルまで予算を要求して、この際に何でも請求しろになったと言われて、リスナーから予算が可視化されていないとあり、小川さん、こんな可視化されないことはなく、マドリードも概算発表をして、リオ五輪も半年ごとに財務状況が報告されて、最近の五輪はお金がかかっても、内容は公表されていて、ロンドンは町の景観を守るとして、それを東京がまねようとして、ロンドンには、五輪時のみ大きな観客席があるので、五輪後観客席を取り外せるようにしてあり（プールはそのまま）そういう設計で、これを東京でも生かすべきで、ロンドンも公的資金を投入しても、それほどひどくはなく、五輪には公的資金の投入はあり、ハコモノを建てる金まで大会組織委がやるのは不可能であり、東京だと、新国立競技場にいくらかかると、東京オリンピックが赤字か黒字かは関係なく、赤字か黒字かは組織委の運営によるもので、新国立競技場は公的資金で作るものと吉野さん言われて、青木さん、新しい競技場を作るとしても、それも含めて黒字かと聞かれて、吉野さん、1964年の東京オリンピックも黒字と言っても、ハコモノ、高速道路、新幹線の収支は入っていないと吉野さん言われて、組織委で高速道路は作れず、これは五輪の収支と違うというので

小川さん、中身はこうなっているというものを公表すべきであり、蜷気楼氏が 2,3 兆と言うものの、その中の公共事業のことは公表しておらず、これは公開、公表されず、小川さん、これを公表したら批判されるためであり、いずればれるものの、競技場で仮設のものは組織委で作るものが、都の税金で作る方向になり、青木さん、予算が透明化されておらず、透明化して都民、国民の理解を得るべきで、これが小池都知事の問題と言われて、小川さん、公共事業もこれでやるのかとあり、リスナーより、何百億、何千億とどんぶり勘定なのかと言われて、吉野さん、建設費は現地調査が必要で、資材、建物の周辺整備など、立候補ファイル時に最初の予算がどんぶり勘定であり（ツイツイ…）、強啓さん、以前の国立競技場を解体せずにやったらと言われて、小川さんも吉野さんも、以前の国立競技場を回収してやるべきと言われて、青木さん、取り返しがつかず、早い段階で情報を公開して、議論する時間が必要であったと言われました。

さらに、リスナーから、聖火台の問題はどうなったとあり、今からでも遅くない、開催地を分散しても、既存施設を使うべきともあり、小川さん、新国立競技場が膨れ上がった背景に、木材を使うことがあり、椅子も木にするというのは、せっかく作るならそこまでやりたいと言うことで、しかし木の椅子はメンテナンスが大変&燃えやすく防災に問題と言われて、最終的にはプラスチックにすると思われて、聖火台はギリギリでも間に合い、旧国鉄のイメージで考えるが、フィールド内にあっても良く、聖火台は間際でも間に合うと言われました。

東京オリンピック予算を、これ以上増やさないためにどうすべきか、吉野さん、警備上のお金は減らしにくく、しかし建物の予算は減らせて、舛添氏がサイクリング場を既存施設でやるとして、小池氏も既存施設でやると言い、埼玉の講演でボートをやるなど、分散開催で予算を減らすべきと言われて、青木さん、東京オリンピックの概念を考えるべきで、前の東京、ソウル、北京と発展途上であり、しかし東京は成熟世界で、オリンピックをどういう姿勢でやるべきか、お金をどう使うべきかと言われて、小川さん、施設を五輪後どうするか、水泳、バレー、カヌーは都の税金で作る、これからは日本の現状を考えて、社会保障の問題もあり、高齢者などをここで働いてもらうなどの使い方を今から考えるべきと言われて、強啓さん、終わったらただの箱モノの危惧をされて、吉野さん、その危険性はある、大会後の用途について、これだけ税金を使うのだからと言われて、小川さん、時間もあり、浪費を止めるべきと言われて、青木さん、全体を制御するコントロールタワーがいるが、それはないと締めくくられました。以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:13617]

朝日放送おはようコール 伊藤惇夫が東京オリンピックとプール女性傷害事件を語る

2016/8/22, Mon 06:23

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は政治アナリストの伊藤惇夫さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は高校野球、読売はオリンピック、毎日もオリンピック、産経はドローンのこと、日経は半導体大手の買収のことです。

東京都の小池知事はリオ五輪閉会式に出席し、日本、東京をアピールするとして、ブラジルのジャパンハウスには5万人訪れて、リオ五輪の競技場は再利用されて、小池氏はこれも見習うとして、五輪のバツハ会長とも会談し、リオ市長からオリンピックの旗を受け取るものであり、オリンピックでレガシーを、開催して長期にポジティブな影響を、であり、1964年の東京オリンピックは新幹線、高速道路、戦後復興で、これについて伊藤さん、2020年の東京オリンピックで何を起こせるか、1964年の東京オリンピックは伊藤さんも覚えており、戦後復興がテーマ、敗戦後、オリンピックを機に日本が自信を持ったが、今の日本は成熟国家で、震災復興なら仙台、福島でやるべきで、日本の宝を発掘するのは難しく、小池氏は透明性を主張しているものの、オリンピック経費は膨れ上がり、小池氏はこれを見直すと言い、宝探しの前にこれまでの経緯を明らかにすべきと言われました。また、小池氏が行くのは当然でも、安倍総理がなぜ専用機で行くのかと言われて、また舩添氏が今どんな思いでこれを見ているのかと言われました。

東京で、プールにして女性8人が何者かに切り付けられて、犯人は今も逃走中であり、波の出る屋外プール、18~24歳の女性が軽傷であり、1万人来場のプール、事件発覚後も営業が続けられており、事件のアナウンスはなく、パニックが予見されたため、事件後手荷物検査をしても不審者は見つからず、プールは満員電車のような状態であり、人工的な波の起こるプールで、これについて伊藤さん、これだけの人が入り、電車の中で女性が襲われることもあり、これも痴漢行為で、波の出ているときに犯行で、気づきにくく、計画的な犯行であり、プール側の対応も問題で、営業を続けていたら被害のまた出る可能性があり、これには疑問で、これは防ぐのが難しい犯行で、防ぎようのないものもあると言

われました。

読売の記事で、顔パスで決済できるシステムが開発された件、財布なしで、伊藤さん、見分けはつくのか、整形したらどうするのか、プチ整形でも認証できるのか、買い物はお金を持ってきたらいいと言われて、読売の記事で、江戸時代、身分の高い人は細面とあり、伊藤さん、健康のためには噛んだ方がいいと言われて、朝日の記事で、トランプ氏の大学が次々と訴訟になり、伊藤さん、よくある詐欺事件で、大統領選の前のことであったと言われました、以上、伊藤さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13610]

ネットワーク1・17 (2016/8/21) 電車の中で地震にあったら、第2回 JRきのくに線、中田貴章さんのお話

2016/8/21, Sun 05:59

永岡です、第1027回ネットワーク1・17、今週も毎日放送アナウンサーの千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

MBSラジオの、しあわせの五・七・五(8/20)、毎日新聞特任編集委員近藤勝重さんの、しあわせの風景、近藤さん言葉をもって考えて人間の営みを考えて、パスカルの、弱い葦、人間は思考する存在で、世界遺産の西欧美術館で、ロザンの作品で、考えるがテーマで、あごに手を当てて考える人のポーズがあり、皆さんもご存知のもので、近藤さんもあれをしても、何の考えも浮かばず、あれはおかしい、ものを考えるのではなく、我々が物事を考える際に、書くことを抜きに深められず、思うことはできるが、あのスタイルで胃腸の働きは良くなり、水野さんもロザンの彫刻を見て、筋肉の動くもので、いろいろな筋肉を使うと言われて、近藤さん、19世紀の彫刻、人間の生命を吹き込み、考える人とはロザンがつけたものではなく、書かないと考えられず、毎日の小学生新聞に命を重さの原稿を依頼されて、考えてもダメで、内容はメモしながらやっと内容がまとまり、メモなしでまとまらず、いろいろな作家も書かずに考えられないと言い、それでパソコンは何か？ パソコンは脳の中に原稿用紙があると言い、しかし近藤さんはパソコンは苦手、原稿用紙に書

いたものが、パソコンはきちんと内容を作成するにはいいが、もともと考えるには原稿用紙がいいという作家があり、まとまったものをパソコンで整理するのは良いが、原稿用紙で手書きにて小説の内容が深まるものであり、メモ用紙なしにしんどいと言われて、水野さん、倉本総さんは、原稿用紙でないと着想しない、感情は手書きでと言われたと紹介されて、近藤さん、愛は I と打って出るのではなく、近藤さんの先輩に机を叩いて考える人があり、近藤さん、昨今考える力が衰退しており、すぐに乗っかるようなものを近藤さん危惧されて、書いて考える、日記は一日の垢を落とすものであり、手紙も、改まるものであり、改めることをしないから流されて、思考も浅く、ワープロ、パソコン、スマホで考える過程はどうなるのか、川柳も思いついたらメモすべきで、水野さん、道具が変わったら思考も違うと指摘されて、近藤さん、思考が浅くなるのを危惧されました。

世間は夏休みであり、帰省など列車で長時間行く人もあり、しかし地震時に大地震で、津波が来たらどうするのか、和歌山で、実際の列車を使つての避難訓練があり、千葉さんもこれに参加されて、今回も、電車の中で地震にあったら、をテーマに第 2 回目、JR きのくに線の場合、南海トラフ地震による避難について、JR 西日本和歌山支社の安全推進室長の中田貴章さんのお話がありました。くろしお号には、ポケットに津波時の対応を書いたパンフレットがあるのです。

和歌山、新宮市の近くで、海まで 30m、反対側は集落、崖であり、新宮市は南海トラフ地震で 3m の津波がすぐに、その後 24m の津波が予想されて、中田さんのお話があり、実際の訓練は 8/7 に行われて、列車が走行中に地震にあった想定で、地震発生→緊急停止、乗客を降ろし、列車と地面の間は高く、飛び降りるのは無理で、80 人くらい参加、2 両編成で、山側に避難するもので、中田さん、走行中に地震、津波について、わずかな時間で高台に避難する訓練で、那智勝浦では 2014 年から年 1 回訓練し、電車を止めて、高台まで乗客が避難、梯子を使うことと使わないことも想定し、一刻も早く逃げようというもので、子供たちや保護者の感想は、子供たちは疲れて、保護者は足場の問題もあり、参加できて良かったなどあり、親子で電車に乗る人も、ハイヒール、サンダルでの避難は難しく、お年寄り、体の不自由な方にはきついとの声もあり、中田さん、親子で参加してもらい、那智勝浦町の親子に参加してもらい、那智勝浦町には高校がなく、子供たちは電車通学になり、津波から命を守るための訓練をして、飛び降りるのは子供たちにもきつく、千葉さんも飛び降りて、予想外に高く、中田さん、経験していないので 1.2m も高く感じるもので、千葉さん、下の線路もあり、列車のへりに座って降りるのがいいが、津波対策では早く降りる必要があり、飛び降りる、はしごで降りる必要があり、津波到達時

刻の早い場合は飛び降りて高台に行くべきであり、これからも訓練は必要なのです。

はしごは列車全てに備え付けられて、しかし乗務員で用意するのは難しく、はしごは乗客で使用して欲しく、きのくに線ではドアの開かない車両もあり、いざという時には乗務員ではなく乗客がはしごを組み立てることになり、はしごは今回も子供さんと簡単に組み立てられて、その後、高台まで 200m の坂道を走るのは大変で、千葉さんも参加されて、これに 5 分かかり、中田さん、5 分で頑張ってもらい、今回は目標タイムは決めておらず、それでも 5 分は早く、しかし女性のハイヒール、高齢者の問題もあり、これは今後の課題であり、今回体験された子供たちが、自分の命を守る共助が必要であり、手助けをしてもらい、声をかけてもらい、頑張るものが必要なのです。

列車で地震なら、乗務員の指示に従い、はしごを組み立ててもらい、乗務員はどこで止まったら避難場所があるかわかり、地震で車両はすぐ止まるべきであり、緊急地震速報が出て、電車は 20 秒ほど走り、避難場所まで行く必要があり、地震で即止まることがいいのか、これは課題であるのです。

止まったところのそばに矢印もあり、避難経路が電柱に矢印であり、皆さんもそういう矢印を知ってほしいものであり、誘導などするもので、さらに、特急列車では 300 人乗っており、白浜を走る列車には避難のリーフレットが 4 か国語で書いたものがあり、乗客を誘導するもので、列車くろしおにはバンドのイラストによるリーフレットがあり、外国人観光客も多く、そして夜の地震の場合、乗務員はライトを持っていても、道案内には 1 つでは不足で、お客さんのスマホをライトにして、道の案内をしてもらうもので、列車内には懐中電灯は 2 つしかなく、スマホの明かりによる夜間訓練をして、スマホには懐中電灯の機能があるためです。

今回の訓練での教訓は、はしごの訓練、はしごをかけても、どこにはしごがあるのか、何気なしに乗っているお客さんにはわからず、これをどう伝えるかが問題であるのです。

訓練して、お客さんからの指摘もあり、今後は防災訓練では、地域と一体で、津波対策を継続的にやりたく、地域防災、学校の遠足と防災訓練を組み合わせることもして、列車での津波避難訓練もしてもらい、子供たちに楽しくやってほしい、和歌山だと、津波は身近に感じてほしく、子供たちに楽しみながら、防災訓練をしてほしい、こうして和歌山のアピールもしたいのです。

鉄道で津波にあった際には、乗務員の指示に従い、冷静になり、はしごを互いに声をかけながらやってほしい、パニックになったらだめであり、荷物は社内に置いて身軽に避難してほしい、はしごを組み立てることは、高齢者だと飛び降りは無理で、はしごが必要で、今後も訓練に参加してほしいと、中田さん締めくくられました。

今週の内容、千葉さんも訓練に参加されて、列車から飛び降りるのが問題で、高齢者、障害者に課題もあり、これを改善すべきと言われて、野村さんも、いろいろ知ってやってほしいと言われて、こういう訓練は大切と言われて、今回は和歌山であったが、千葉さん大阪でもやるべきと言われて、また特急列車の場合はどうかという課題もあると締めくくられました。以上、今週のネットワーク1・17でした。

[civilsociety-forum:13604]

毎日放送VOICE 竹田氏小池都知事を語る&暴力団を抜けた人たちのケアの問題

2016/8/19, Fri 19:21

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」に、TBS記者で国会王子の武田一顕さんが出られて、まず、小池都知事について、小池氏、維新との連携をにおわせて、維新の顧問であった上山氏をこちらにも顧問に迎えて、そして維新の馬場氏も、小池氏が連携するというならやると語ったのですが、武田さんは、「小池氏は維新をダシに自民党になびいている」と語られて、これは小池氏と維新の政策はあっていて、ちなみに新党の話もあるのですが、武田さんは、小池氏はこれで自民に戻って自民の総裁を目指したく、小池氏は都知事で終わるのではなく、自民に売り込みをかけて、いずれ安倍総理の後釜を狙っており、そして維新も憲法改悪で自民と連携して、今は安倍一強で野党に存在感はないと言われました（ちなみに、昨日の日刊ゲンダイに、山崎拓氏のインタビューがあり、安倍政権が長いのは、民主党政権の失敗の後で出てきたタイミングが良く、かつ野党が四分五裂で対抗馬にならないため、これが石破氏や岸田氏が総理でも状態は同じと語っていました）。

そして、特集、暴力団を抜けた人たちのことであり、関西では山口組の分裂騒動から1年ですが、改正暴対法から暴力団の組員は減っており、しかし、ヤクザを辞めた後、一般人になるのが大変だということです。ある元組員は、夜の仕事の際に組長にスカウトされて、闇金などをしていたものの、結局辞めて、その後一般企業に就職しても居づらく、今は実家でお坊さんをされていますが、このように暴力団を抜けたひとはカタギでやるのは大変

であり、また犯罪→刑務所ルートが絶えないというのです。

こういう元組員を雇う企業もあるのですが、その社長は、匿名で、何かあったら警察が責任を持ってくれる担保がないと怖くて雇えないというのです。

他方、福岡県警、北九州市には全国唯一の危険指定の工藤会があり、福岡県警は頂上作戦で、トップ他を逮捕し、約 60 人の組員が辞めて、そして福岡県警に、暴力団を辞めた人たちに、まず組長に抜けることを了解させて、就職時にハローワークに同行して世話をし、そして就職先のフォローもする部署が出来ており、これで、元暴力団員を雇った企業には補助金や、特に元暴力団員の多く就職する建設業には、入札時に有利にすることをし、これにより 24 人の元組員が就労して、9 割はまだそこで働いています。

他方、先生の資格をもった警察官が中学校などに行って、暴力団の怖さ、覚醒剤をなめるだけなら OK とか、暴力団が中学生をだますのは簡単と啓発教育をして、学校での教育、取り締まり、そして抜けた人のフォローと 3 段構えでやっており、これは北九州市では一般人も犠牲になる抗争が絶えないためであり、他方、山口組を抱える兵庫県警は、暴力団を辞めた人たちのフォローはまだ具体的に考えておらず、北九州とは違います。

改正暴対法以降、暴力団構成員は減って、しかし、武田さん、元暴力団員の就職に税金を使うことは許されるのかという論議はあるが、なら一般人が犠牲になっている北九州市を見たらわかる、兵庫や、あるいは新宿も考えざるを得なくなると言われました。

暴力団員のことは、今年春に「ヤクザと憲法」という、東海テレビ制作のドキュメンタリー映画が話題になり、私も行って、整理券が出たのですが、しかし暴力団員には様々な事情もあり、単なる排除では済まないと感じました、以上、VOICE の内容でした。

[civilsociety-forum:13601]

文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 日銀が主要企業の筆頭株主、統制経済化している！

2016/8/19, Fri 18:03

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜の大竹紳士交遊録に、慶応義塾大学の金子勝さんが出られました、ポッドキャストで公開されています。

http://podcast.joqr.co.jp/podcast_qr/shinshi/shinshi160819.mp3

なお、今週のお話、ラジオの内容も、心臓に悪い人はご注意ください（泣）。

今週の金子さんのお話、オリンピックもすごいと金子さん言われて、女性が活躍し、日本を救うのは女性かも知れないと言われて、今週のお話、日銀が企業の筆頭株主、信託銀行でETFにて、日経連動でやって、日銀が筆頭株主＝経済の北朝鮮化であり、ヤマハ、セコムなどであり、ブルームバーグのシミュレーションで、今年中に電通、その他多数が日銀が筆頭株主になり、これで経営に口を出されないか、安倍氏は岸氏をあがめて、岸氏は統制経済でやっており、今の日本は戦時経済化、日銀が介入し、国債は7～8割日銀が持ち、マイナス金利後に銀行が苦しく、中央銀行は合併し、大手銀行は大変で、日銀が政商化し、日銀が支えないと成り立たない破綻状態で、室井さん預金封鎖かと言われて、金子さん、ブルームバーグで、今年中に55社の筆頭株主が日銀になり、国債市場は日銀が買い支えて、株も日銀が支えて、FRBの利上げ→円高であり、アメリカが利上げをしないと円高になり、大竹さん、今円安はおかしいと言われて、金子さん、日銀に効力はなく、バズーカももう効かず、麻酔を打っても感覚麻痺になり、もう放った矢は全滅で、これ以上矢はなく、もともと嘘でしか矢はなく、気が付いたら市場経済ではなく、国債、株式市場もエライことになり、気が付いたら日銀が筆頭株主になることで、大竹さんもエライことと言われて、いい話はオリンピックだけであり、大竹さん、輸出入は黒字と言われても、金子さん、これも疑問で、円高で企業の収益は落ちて、カラノミクスは破綻、雑誌は警告し、新聞もヤベノミクスを批判し、もう遅い批判で、しかしオリンピックでおもてなしとうそを言っても、もう持たず、オリンピックが終わればジ・エンドであり、いい話はあるはずはなく、報道は忘れさせるためであり、患者に本当の病状を伝えないと治らないのに、安倍政権は悪い方向に導いており、市場も破綻、言論の自由も北朝鮮化し、都合の悪いことにみんな目をつぶろうとするしかなく、甘利氏も秘書も起訴されず、これで経済成長はなく、金子さんは低成長でもやれる国にすべきと言われて、今のままだと半導体などで日本は負けて、グーグルは自動運転の車を作り、歩行者のルールすら変えて進める方向であり、それくらいの勢いで、日本にはそんな勢いはなく、室井さん東京五輪後はどうするかと問われて、金子さんみんな逃げる、東電の責任を問わず、凍土壁も鹿島建設を儲けさせるだけ、安倍政権はちゃんと

したことをせず、オリンピックに酔っているだけであり、東京五輪の後に大阪でオリンピックをまたするしか（つまり、シャブを打ち続けるしか）この方法だと未来はないと締めくくられました。以上、今週の金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13598]

市民のための自由なラジオ LIGHT UP (第 21 回) (2016/8/19) 元自衛官の分析する戦争準備法案のその後、尖閣、北朝鮮問題、泥憲和さんのお話&今中先生 宇宙線検査は廃炉のごく一步に過ぎない



← 4 ♡ 2 ...

2016/8/19, Fri 11:21

永岡です、第 21 回市民のための自由なラジオ、今週はジャーナリストの西谷文和さんの司会で放送されました。西谷さんのニュースの歩き方です。西谷さんは今、トルコのイスタンブール、ガジアンテップで取材されており（この番組は収録です）、トルコでのクーデター未遂があり、公務員や反体制のメディアが弾圧されて、このクーデターの背後に何かがあるか、シリア内戦があると思われて、9月に西谷さん取材結果を報告したいと言われて、西谷さん 10 数年間中東を取材されて、そして今の日本に戦争がひしひしと迫っており、イラク、シリアに加えて、中国や北朝鮮の脅威と安倍政権から語られるのは本当なのか、今週のゲストは元自衛官の泥憲和さん、中国、北朝鮮は脅威なのか、日本と周辺国に詳しい泥さんのお話がありました。

前半のお話、泥さんの見解で、中国は本当に脅威なのか、まず尖閣問題であり、この島はどこのものか、国際法的には日本のものだが、領有権は時代により異なり、中国の方が漁もして、中国の言い分も、国際法の未整備時にはあったものの、今は日本のものであり、中国には歴史的な言い分、日本は国際法で、言い分がずれており、領海は陸地から 22km、さらに 22km を接続水域、その外が排他的経済水域、その外が公海であり、領海と領土は全く異なり、線を引いて外国の船を入れるなど、線の引き方は問題で、互いに領海内に入っても OK になっており、領海は主権を公開しており、海は陸と異なりあいまいなものもあり、接続水域は日本の海ではなく、領海に準ずるものであり、主権が国際的な話し合いで広がり、排他的水域も他国の船は入れて、パイプラインを入れて OK（経済行為はだめ、

魚を捕る、測量はだめ)、そうしないと、大回りになり、つまり石油の掘削はアウトでも、パイプラインはOKで、公海では何をしてもOKで、中国の漁船が入ってきても、それで犯罪にはならず、ただしどこかからどこかに行くのに経由したのではなく、これは嫌がらせのこともあり、中国の白い船は中国の海洋警察であり、尖閣の日本の領海に、中国の船が入っても、海保が出ると言えて、出て行かなかつたら国際問題であり、本気で中国が尖閣を取るならそれはやり、領海保全を海保が、国境警備隊の役割を果たすので、出て行かないと実力行使になることになり、今は、出て行けと言ったら、出て行っている。

尖閣と中国の問題、南シナ海の中国の埋め立ては一方向的で、不穏当、侵略に近く、しかしもともとは戦前の日本が高尾市に拠点を置いて、その名残であり、台湾と中国の言い分も対立して、フィリピン、ベトナムではとんでもないことになり、西沙諸島はフランスのもの→フランスから独立したベトナムのものであり、ベトナム戦争はもともと対フランス→アメリカになり、ベトナムの理屈はあり、フィリピンはアメリカなどの植民地であり、フィリピンは南沙諸島を所有ことはなく、ここは無主物であり、国連の条約で排他的水域の概念ができたときにフィリピンのものになったと言い、3者三様の言い方があり、しかし、冷戦時にソ連が北海道に攻めてくるというのは、泥さんは自分だけでなく、防衛審議官すらソ連脅威論は嘘と言いつつ、だから、中国脅威論もうそになる可能性はあり、領土問題は世界にあり、尖閣も北方領土も世界にはありふれており、北方領土はかつて騒いでいたのに、今は騒がれず、脅威がある→ミサイル配備ができる、軍事費が伸ばせると、互いに国が得をする（国民は損をする）のです。

LIGHT UP ジャーナル、今週は福島原発についての今中哲二先生のお話でした。今週のお話は、東電が福島 2 号機で溶けた核燃料の位置を初めて明らかにしたこと、今中さんもお聞きになられて、宇宙線、宇宙線はほとんどが陽子（プロトン、水素の原子核）がエネルギーを持ち大気原子核とぶつかり、窒素や酸素の原子核を壊して、そこでミュオンが出来て、透過力が強く、大気を抜けて地表にも来て、我々の体もミュオンが突き抜けており、アフリカのピラミッドを調べるのもミュオンを使い、火山を調べるのもミュオンを使っており、密度の変化、透過力が密度により異なるので、これを測定し、ただし火山の噴火も確実ではないがマグマの密度がこれでわかり、これを使って福島の圧力容器の中を調べており（去年、一昨年から）、これでわかったのは、格納容器の中に圧力容器、そこにデブリがあり、圧力容器は高さ 20~30m の長細い構造（BWR の場合）、燃料が溶けると圧力容器にメルトダウンして、圧力容器の底が抜けたらメルトスルー、格納容器に落ちて、水などがなかったら格納容器が溶けて地面に潜り込むチャイナシンドロームになり、

これを調べており、2号機の核燃料もぼんやりと分かったもの（影がわかったもの）で、廃炉の過程を100としたら1しか進んでおらず(泣)、現場検証ができないと廃炉は無理であり、ミュージオン調査は現場検証へのステップであり、この調査は1号機でもやって、圧力容器の中に核燃料はなく、核燃料はメルトスルー、2号機はメルトスルーなしと言っていたのに、もともとあった量のどれだけ残っているか、メルトダウンしても、メルトスルーせずに残っていると言っても、割合はわからず、取り出し法は未定で、現場検証が要り、しかし放射線量が高く、ともかく、最初の一步の、そのまた一步しか進んでいないのです、以上、今週のLIGHT UP ジャーナルでした。

ここで音楽、都合のいい大義名分で争いを仕掛ける、紅白で歌った桑田佳祐さん、2年前の紅白で、日本のヒトラー（安○総理）を揶揄して、ピースとハイライト、サザンオールスターズがかかりました。これは you tube にありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=o6Z4moYogto>

後半は北朝鮮は本当に脅威なのか、北朝鮮は連日ロケット（ミサイル）を発射しており、泥さんは一般人以上の情報はなく、公安調査庁の北朝鮮監視をしていた坂井さん（退官、30年以上勤務）の情報で、あれが使い物になったら国防はOKと金正恩氏は言っており、その後には経済としており、あれが日本に先に攻撃するのではなく、日本からやられないためのもと言われており、西谷さん、リビアもイラクも核がなくてやられており、飛んできたノドンは1トン、ナチスのVロケットと同じであり、ノドンは1.5トンで、1トンの核兵器は北朝鮮には開発できず、「こんなロケットが何発飛んできて問題ではなく」、湾岸戦争でイラクのフセインがイスラエルに撃ったスカッドミサイルはそれほど脅威ではなく、もちろん、北朝鮮がロケットを勝手に撃つのはけしからんが、日本のミサイル防衛は、演習だと7~8割当たっても、実戦では不明確で、田母神氏が地对空ミサイルの専門で、北朝鮮のロケットは撃っても交通事故以下と言っており、しかし田母神氏は北朝鮮の脅威を言っていたものの、北朝鮮のロケットは東京の手前まで届き、これは北朝鮮も生き残りのために必死であり、しかし、福井の原発をピンポイントで当てられるものではなく、一度に5発撃っても、命中の目標を向こうは分析して、100km離れており、どこかを狙い撃ちできる技術はなく、北朝鮮にはピンポイントで原発を狙う技術はなく、北朝鮮の脅威は、泥さん田母神氏と同じで否定的。

しかし、マスコミが北朝鮮のロケットの脅威をなぜ煽るのか、ミサイルはテロ兵器であ

り、狙われているとしたら、軍事費を増やすのも仕方ないとなり、ミサイル防衛に 1.6 兆円！ 使い、監視衛星も地上の 4m を見えて、しかしグーグルマップより劣るのに、それで軍事産業が儲かり、安倍政権で軍事費のみ増えて（社会保障は減らされている）、しかしロシアや中国には、もっと高い技術の、それも核ミサイルがあり、ロシアは潜水艦から撃てるのに、北朝鮮の脅威を煽り、その結果、拉致問題は解決せず、外交的な解決をしていないので、政府には思惑があるが、脅威は外交的に無くせて、脅威を実体化させない外交はあり、EUはそれで戦争せず、しかしこれで都合のいいのはアメリカ、日本と韓国の対立でアメリカが漁夫の利、植民地の分断と同じで、EUのようなアジア共同体について、イギリス、フランス、ドイツは戦争しあい、しかし日本、韓国、北朝鮮、中国も同じ、南米でも敵対していたものが仲良くなり、このように仲良くすべきなのです。

西谷さん、最後に、泥さんに、南スーダンの今を聞きたいと言われました。

ニュースの歩き方、西谷さんによる、オリンピックと戦争の関係の紹介です。西谷さんが世界の現場で見られたことであり、今リオ五輪で盛り上がり、しかしオリンピックは平和の祭典ではなく、戦争と関係あり、ヒトラーはベルリン五輪を開催時に、オリンピックを通してドイツ民族を優秀、ユダヤ人の排斥をして、聖火リレーもヒトラーが始めて、3000人のリレー、ど派手な開会式でナチス党の歌を歌い、ドイツは優秀とのプロパガンダにして、背景に、第 1 次大戦でドイツが負けてどん底→ワイマール体制で国家緊急事態を悪用して、ナチスが成り上がり、背景に失業問題、対策で高速道路を作り雇用、建設費はポーランド、チェコを侵略して賄うことになり、その中でオリンピックが悪用されて、北京五輪時に、開会式の際にグルジア軍が南オセチアに侵攻、プーチン氏が北京にいるときに侵攻し、しかしプーチン氏は戻ってグルジア軍を空爆、これはやらせの可能性もあるものの、北京五輪に合わせて戦争になり、アテネ五輪はギリシャの財政破綻の最大の原因であり、ギリシャは 2002 年からユーロ→いくらでも借金をして地下鉄、空港を作りまくり、アテネ五輪で儲けた人もいて、しかしギリシャは財政破綻、長野も五輪で財政破綻、ボブスレーの施設を作って、五輪後ペイすることはなく、作ったゼネコンや、貸した銀行が儲かり、地元は財政破綻、西谷さんリオ五輪後に暴動を懸念されて、東京五輪も同じ、電通（西谷さんは某広告代理店と言われましたが、これは永岡の責任で実名を挙げておきます、日刊ゲンダイなどでは実名報道もあります）が東京五輪を支配して、終わったら財政破綻、それを取り返すのに戦争となる可能性もあり、そして西谷さんのおられる大阪は、湾岸に五輪を誘致しようとして破綻し、それで維新が台頭し、西谷さん、五輪を冷静に見るべきと言われました。

それで、西谷さんが泥さんに、南スーダンのことを聞かれて、自衛隊は今 P K O の民生支援、道路工事をしており、それで駆け付け警護が発動されたと西谷さんが聞かれると、泥さん、南スーダンには欧米は派兵せず、日本や韓国、ソマリアなどの途上国であり、日本と韓国はアメリカの属国で行かされて、しかし石油をめぐる汚い戦争であり、内戦であり、大統領派と副大統領派の内戦に自衛隊を行かせて無事なわけではなく、自衛官は名誉をもつて任務に向かっているが、大義はないと泥さんは言われて、西谷さん、どこかの軍に駆け付け警護をするなら撃てるのかと言われて、泥さん日本は撃てず、しかしやられる前に撃たないということではなく、違法なことを自衛官にさせるのは問題で、それも戦闘部隊ではなく、民営部隊であり、それで本隊をどこが守るのか、また P K O は内戦時には行ったらあかんのに、なし崩しで、自衛隊内も揺れており、それで自衛隊の内部資料が暴露されて、さらにジブチがあり、集団的自衛権の発動が最初にジブチで裏口入学の危険性があり、9 条を守るべきと、西谷さんも泥さんも一致されました、以上、今週の自由なラジオでした。今回も貴重な内容があり、例により、私に無断でいくらでも拡散してください！

[civilsociety-forum:13595]

朝日放送おはようコール 中川譲が小池都知事リオ出発と W T C ゴタゴタを語る

2016/8/19, Fri 06:20

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！ N E W S、今朝は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、オリンピックばかり、レスリング 4 連覇大手です。

小池都知事が、リオに勝負服で出発、日本を海外にアピールするためであり、前任者の舛添氏がオリンピックに行ったときは 19 人で行き（5000 万かかった）、小池氏は 4 人で日本の勝負服で行く、着物という意味の模様であり、閉会式で 8 分間スピーチで東京オリンピックを P R して、2008 年の北京の際にはベッカムが来て、ロンドンではペレが来て、日本は誰が行くのか、スタジオではイチローとの声もあり、これについて中川さん、ふふふな閉会式で、ファーストクラスではなく、日本人は地味で行くが、小池氏は東京オリン

ピックを世界に伝えるもので、誰が出るかより中身であり、復興オリンピックをどう伝えるか、勝負服は二の次と言われました。

4割が空き室の、大阪府の咲洲庁舎（旧WTC）、購入した2010年以降新規入居はなく4割が空き室で年間4億の赤字、しかし南海トラフ地震で被害が予想されて、大阪市は18億かけて回収し、しかし交通の便が悪く、南海トラフ地震で5m揺れる可能性があり、制振装置をつける必要があります、しかし大阪はホテルのラッシュで、これについて中川さん、難問山積であり、本来世界への物流センターとしてWTCにして、しかしだめで大阪市が改修したが、しかしここにホテルが来てくれるのか、本来港湾地区に今は住宅地になっており、大阪南港をどうするか、行政の展望がなく、ホテルを作ってお客さんが本当に来るのかと言われました。

日経の記事で、今年の7月は世界で観測史上最も暑かったとわかり、クウェートやイラクだと50度を超えて、気象予報士の正木さん、日本は少し平均より暑かったと言われて、今年5月以外は暑かったと言われて、中川さん、気温は上がっており、伝染病は熱帯にしかなかったものが日本に来ることがあると言われて、朝日の記事で、岡山の県立図書館で女性の水着撮影会が取り消しになり、これについて中川さん、公共施設を利用する際には目的が公的な必要があり、こんなものになぜ自治体が使用許可を出したのかと言われて、毎日の記事で、リオ五輪でのアメリカ選手が強盗にあっていたのは嘘と分かったこと、中川さん、本当に虚偽申告なら、日本だと軽犯罪であり、ブラジルに失礼なことと言われて、毎日の記事で、危険な踏切が公開されて、中川さん、公開はいいことだが、対策が必要で市民任せはおかしいと言われました、以上、中川さんのお話でした。

なお、報道するラジオの案内をされていた平野幸夫さんが、ブログでシールズ解散について書かれており、他方民進党批判もされています。

http://ameblo.jp/hirano-yukio/entry-12191425888.html?frm_id=v.mypage-checklist--article--blog----hirano-yukio_12191425888

[civilsociety-forum:13587]

毎日放送 VOICE 熊本大地震 4か月 活断層連動地震の恐怖

2016/8/18, Thu 19:20

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」の特集は熊本大地震 4 か月、京都大学防災研の林愛明さんの報告で、地震を起こした活断層のことが取り上げられました。

熊本大地震では、4月14日21時半にM6.5の地震（前震）で、益城町で震度7、そして16日1時半にM7.3の震度7（本震）、わずか28時間で震度7が連動し、犠牲者50人、今も1800人が避難生活であり、つまり阪神・淡路大震災が28時間で連発したに等しく、林さんも調べてショックを受けられて、なぜこんなことになったのか、林さんの調査で、熊本大地震は2つの断層が関係し、活断層の動く年代を林さんが14日（前震）は日奈久断層、約2000年おきに活動し、16日（本震）は布田川断層が起こして、1000年ごとに動き、林さんは地質調査で活動範囲を調べて、しかしこの2つの断層は1000年前にも連動した可能性があり、一つの地震をきっかけに別の地震が起こる、林さんはこの連鎖の可能性を調べられて、阿蘇山の周囲、道路が陥没して、ここはカルデラですが、そこに地割れであり、10km、深いと2m陥没、これも活断層の可能性があり、カルデラはマグマのために、活断層なしと思われていたのが、これが活断層だと、つまり3つの活断層が連動した可能性があり、カルデラはマグマで、活断層がないと思われていたが、存在する可能性があり、林さんは、14日の日奈久断層による地震、16日は布田川断層とこの阿蘇の、未知の活断層が地震を起こして、活断層の連動で震度7が連続し、そして、これは九州だけでなく、近畿でも活断層は集中しており、むしろ近畿の方が密集して、地震の連鎖の危険性があり、京都と滋賀に、花折断層と、琵琶湖西岸断層があり、これも連動する危険性があり、可能性は否定できないのです。

震度7の連続は、日本列島全体が地震の活動期であり、さらに問題はあり、活断層の連動は過去にも論議されて、しかし熊本だと、3つの連動の可能性があり、司会の西さんも地震は連動すると警告されて、活断層が連動すると見ると、九州より近畿の活断層の密集はエグイものであり、今回の震度7連続、後が本震はショックで、弁護士の森直也さん、防災は常に危険性を高く見積もる方で対策すべきと言われて、そして、熊本大地震は、大きな地震の後にまた大きな地震が来る危険性もあるのです。

地震は日本最大の脅威であり、その破壊力は無限とすら言えて、これへの対策なしに、国防もないと思いますが…以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:13580]

朝日放送おはようコール 二木啓考が大阪公募校長のデタラメ、小笠原諸島火山活動、熱中症を語る

2016/8/18, Thu 06:20

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はジャーナリストの二木啓考さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、多くがオリンピック報道です。

橋下前市長の肝いりで採用された校長が、飲食店コンサルをして場所代などを横領した疑いで逮捕されて、容疑を否認しており、2013年に公募好調なものの、経歴詐称で翌年解雇されて、高級ホテルに勤務したというのが嘘であり、大阪市も裏付け調査をせず、しかし他にも公募校長の問題があり、12人中7人が辞任、去年は民間人は1人で、二木さん、公募校長は崩壊し、人は顔だけで判断してはいけない、高級ホテル勤務などに騙されて、子供を指導する立場のものがこれであり、公募校長は一時注目されても、ボロが出まくり、公務員ではなく民間と言うものの、民間からの採用は問題で、選ぶ側も選ばれる側も問題とされました。

気象庁は小笠原の火山活動は沈下して、早ければ秋にも上陸できるようになり、火口からの入山規制を縮小であり、研究者も上陸出来て、二木さん、ガラパゴスも上陸の際に、海に入りウエットダイブから、海水で洗ってやっており、この島のために200カイリの範囲は増えて、観光名所になる可能性もあると言われました。

熱中症で奈良にて中学生が死亡、一昨日朝9時に奈良・生駒でランニングを終えて足がふらつき、倒れて救急車で搬送されて、昨日死亡が確認されて、男子生徒はその前は不調を訴えておらず、当時30度はなく、気象予報士の正木さんも湿度が高いと熱中症の可能性があるとされていて、今日も熱中症の危険性は関西で高く、暑さ指数、湿度、日射、気温が要素で、熱中症で5000人以上搬送、半数以上が高齢者、また乳幼児も多く、これについて二木さん、暑さ指数の3つの要素があり、昔は熱射病と言われていたが、これに本人の体力、体調も加わり、高齢者は室内で熱中症になっており、暑さと年齢、体力も考慮して、体調管理がいると言われました。

産経の記事で、オリンピックウェアの販売好調、オリンピック商法は好調で錦織選手のウェアも好評であり、二木さん、ネタにはなると言われて、日経の記事で、SNS使用は、日本は最短の19分であり、最下位、日本だと用途が限られており、二木さん、やっている人は多く、恥ずかしいので短く答えていると言われて、朝日の記事で、がん縮小のための光での治療法がアメリカで開発されて、二木さん、人間の体は遺物に免疫細胞で対応して、しかしがんが大きくなると鎧をつけてしまい、これを赤外線で叩くものであり、免疫治療、免疫細胞が注目されていると言われました。以上、二木さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13578]

朝日放送おはようコール 木原善隆がサファリ事故と救急車問題を語る

2016/8/17, Wed 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はABCコメンテーターの木原善隆さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、日経以外はオリンピックです。

群馬のサファリパークで、飼育員の女性が熊に襲われて死亡、熊が車の助手席に入って襲い、ツキノワグマ、体重160kg、車の窓が開いており、金属製の格子を破ったもので、これについて木原さん、この安全対策に疑問があり、過去にも事故があり、サファリパークでベテランの飼育員が襲われて、どういう猛獣が事故を起こすかわからず、作業で窓を開けるにしても、安全対策は十分かと言われました。

神戸で飼い猫を焼却炉で焼き殺した女が逮捕されて、動画を公開して、これを見た人が警察に通報し発覚、犬、猫は900万匹以上飼われて、そして殺処分も多く、人間による虐待もあり、これについて木原さん、摘発されていないものもあり、氷山の一角であり、事件になるのは一部、それだけ人間はひどいことをしており、殺処分、飼いきれず野良になる例もあり、ペットを飼う覚悟や、虐待、動物虐待を放置したら人間に牙が向き、97年の

神戸の事件もそうであったと言われました。

朝日の記事で、救急出動が空振りというのが 5 割増えており、10 年前の 1.5 倍、ワーストは大阪と兵庫、高齢者をベッドに戻してほしい、救急車だから病院で早く診察してもらえらというのもあり、木原さん、こういうことが重なると本当に必要な人に当たらず、さらに救急車の有料化の論議もされて、本当に必要か相談するところもあると言われて、朝日の記事で、バスの運転手が動画を撮影して投稿していたことが発覚して、木原さん、とんでもない運転手であり、これを路線バスでやったら危険で、毎日の記事で、2.5 億年後の日本列島がどうなるかの解析、大陸の移動を解析し、気象予報士の正木さん、その間に地震もあり、木原さん、2.5 億年後に人類がいるのかと言われました。

[civilsociety-forum:13575]

サンテレビニュースPORT 熊本大地震 4 か月、被災した障害者の新しい生活

2016/8/16, Tue 21:51

永岡です、サンテレビのニュースPORT、火曜日は災害特集、熊本大地震から 4 か月、障害者の自立を支援する西宮の NPO「メインストリーム協会」(<http://www.cilmsa.com/>)、ここに、熊本大地震で被災された筋ジストロフィー患者の方が避難されて、身を寄せられています。熊本を離れて、関西で一人暮らしを決めた理由などが報じられました。

古木隆さん(36 歳)、呼吸器をつけて、わずかに動く指で車いすやパソコンを操作されて、熊本大地震で被災されて、4 月末に兵庫県に避難されて、メインストリーム協会に来られて、熊本で生まれ育ち、熊本で介助を受けつつ過ごしていたのですが、本震は大変に怖く、呼吸器もバッテリーの危機で、ヘルパーさんの助けで助かり、しかし避難所では古木さんの生活は困難であり、そこへメインストリーム協会が障害者の受け入れをしていると知り、関西は自立生活センターの活動も活発と聞かれて、西宮に来られて、メインストリーム協会では、障害者と健常者 50 人がスタッフ、理事長の廉田さんは、熊本で大変な人を支援し

たいと呼び掛けて、協会は 1988 年設立、障害者の理解を求める啓発も行い、20 数年前は、障害者は施設で一生か、家族の介護の元でしか生きられず、障害者も普通に暮らせるようにとこの協会は発足して、古木さんは協会のピアガーデンに参加されて、障害者のイメージを変えたいと言われて、やりたいことをやるのだと、明るいスタッフに啓発されて、自分もと、このまま西宮で一人暮らしを始めることになり、支えてくれる介助者も必要で、障害者の生活には食事、入浴を支えてくれる介助者は必須であり、介助スタッフも、障害者が前向きになるために必要と言われます。

体を動かせない古木さんには 24 時間の介助が必要で、しかし協会は人手不足であり、それでも何とかやりたい意向で、古木さんは大阪の病院にも入院し、より動きやすい呼吸器と交換するためであり、自分が今までにない世界に行きたいと思うようになり、避難先で見つけた新しい生き方、生活を支える人があり、メインストリーム協会では高校生以上の介助者を求めています、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:13574]

関西テレビみんなのニュースワンダー 熊本大地震 4 か月、神戸の高校生が見た被災地

2016/8/16, Tue 18:53

永岡です、熊本大地震の本震から 4 か月、被災地のことが、関西テレビのみんなのニュースワンダーで取り上げられました。震度 7 が 30 時間ほどで連続して襲った熊本大地震、死者は 50 名以上、8100 棟の建物が全壊し、その中、神戸市立東灘高校の生徒さん 20 名が、夏休みにボランティアで被災地支援に行くことになりました。引率の先生も、自分たちにやれることがあると語り、もちろん生徒さんたちは、阪神・淡路大震災は経験していないものの、当時助けてもらった恩返しにと被災地に向かい、自分たちにできることもあるのかと不安を抱えつつ、被災地に入り、熊本県西原村、500 棟以上全壊の村は、高齢化しており、被災者の村上さんは、震災後避難所や車で暮らして、今は仮設住宅に住み、実家は 4 か月たってようやく解体できることになり、しかし家の中の農具などを運び出すのは自分たちだけではできず、ボランティアの皆さんに感謝されました。村上さん、4/14 の前震で家の瓦が落ちて、その時には大きな被害はなく、修理をと思っていたら、4/16 の本

震は恐ろしく、夜で皆さん寝ていて、大変であったのです。

そして、高校生ボランティアは、山間の町の高齢者に、フリーペーパーの情報を届けて、高齢者は情報を手に入れるのも大変であり、それで高校生たちが情報の載ったフリーペーパーを持っていくと、喜ばれて、また被災者は不安であり、住民同士で口にできない愚痴、不安をボランティアの高校生には話せるものもあり、中にはお孫さんが神戸の大学に行っている方もあり、阪神・淡路大震災の被災地、神戸からの訪問を歓迎しています。

東灘高校の皆さんは、行って役に立てたことを誇りに思い、また来たいとも語り、しかし震災から4か月、46カ所の避難所にまだ1460名が避難しており、これを見て津田塾大の萱野さん、現地では若い力も求められて、そして現地でのボランティア体験は、今後の防災意識を高めるのにも役に立つと言われて、また関西テレビの神崎デスクは、現地にいきなり行っても現地が困るので、HPなどで、情報を得て連絡してから行ってほしいと言われました。

熊本ではまだまだしんどい状態であり、そもそも震度7の激震が1日強で続発した、近代に前例のない地震であり、しかし被災地は過疎地で、もう4か月でマスコミの話題には載らないものの、決して忘れてはならず、神戸からボランティアに行っていることを、誇りに思います、以上、ワンダーの内容でした。

[civilsociety-forum:13567]

TBSラジオ 荻上チキ Sesioon22 崎山敏也 伊方原発再稼働報告

2016/8/16, Tue 10:12

永岡です、TBSラジオの、荻上チキのSesioon22、8月12日放送分に、お馴染みTBS記者の崎山敏也さんが出られて、伊方原発再稼働について報告されています、今はポッドキャストで公開されています。

<http://www.tbsradio.jp/63567>

崎山さんの原発ニュース、伊方原発3号機が新しい規制基準で再稼働、川内、高浜（停

止中)に続き、13日に臨界、15日に営業運転であり、活断層が熊本大地震の震源域の近くであり各地で訴訟(仮処分)もあり、住民の抗議もあり、崎山さん、スタジオでのお話で、活断層が近くにあり、というより、活断層は住民だけでなく、近隣対岸の大分、広島でも心配されて、中央構造線7kmの活断層が地震なら、基準地震動を福島事故以前よりも強く見ても、出す式により結果は異なり、過小評価の疑問もあり、仮処分を住民が4つの裁判でやり、心配なのは、熊本大地震で震度7がわずかな感覚で連続したと実証されて、これは想定しないのか&最大の揺れはどうかであり、しかし地震、津波があった際に逃げられるか、これが一番の問題で、地形上半島の西側の住民の避難は不可能であり、42km、800m最小の細長い半島&山は険しく、集落は下にあっても、道で車が行違うのがかつては困難で、山の上に道が今作られても、地震で土砂崩れ→国道に行くのはアウトであり、佐田岬半島に約5000人おられて、熊本大地震では阿曾大橋が落ちて物資輸送不可能=こちらで地震→避難避難不可能であり、伊方町は批判を知って、放射線防護施設を建物を強化、高齢者の施設も7カ所は強化しても、このうち4カ所は土砂災害の警戒区域にあり、つまり役に立たない、こんなところしか避難施設を作れないものであり、つまり糞詰まり、土砂が流れ込む危険性もあり、そして事故の際には大分に逃げるしかなく、原発の方に逃げられないものの、港が地震でやられていたらアウト、ヘリでは多数逃げられず、地震、津波、原子炉の問題、プルサーマルの問題もあり、もし事故なら逃げられないと、崎山さんも地元の方も心配されて、避難訓練はやっても200人しか1回参加しただけであり、車での避難は担保されず、訓練もちゃんと行われず、道がアウトの際の避難計画はなく、愛媛県知事は、伊方原発内に段差があり、無理に埋め立てて造った原発で、反対のデモを見たら、下にくねくねした道路があり、地震で土砂崩れなら、事故対策の車も入れず、愛媛県知事は対策はOKと嘯くものの、これは推進委の計画に合っているだけで、「避難計画は再稼働審査の対象外」なのが最大の問題。

避難は実質困難、不可能で、愛媛新聞は思いとどまれと書いており、地元紙は賛否両論に配慮して書くものなのに、愛媛新聞の社説で止めると書いてあり、地元には様々な事情があってここまで書くのは懸念材料の塊、隣の八幡町は住民の住民投票条例を請求しても、議会が否決し、住民投票で原発アウトとはなるか不明だが、住民の1/3が集まり(必要なのは1/50)、こちらは大きい町なのに、意見を述べられず、地元の記者さんはこれも意識して、原発の立地自治体だけでなく、事故時に巻き添えになるところのことは考慮されず、半島の近くだけでなく、30km圏内にも異議を唱える場はなく、しかしここに来て、声をあげる人がいて地元紙が反対するのは大きいということです。

再稼働は、プルサーマル、石油ストーブでガソリンを燃やすようなもので、燃料集合体

157 体のうち 16 体しかプルトニウムはなく、プルトニウム消費にはならず、逆に言うと、核燃料サイクルがうまく行っているというアリバイに使われることがあり、核燃料サイクルは破綻していて、もんじゅがお釈迦なので、原発でプルサーマル、伊方 1 基で核燃料サイクル OK のアリバイに使われるのも大問題であり、再稼働と言っても、原発ごとに違う事情がある（つまりこれからも問題が出てくる）のです、以上、崎山さんの報告でした。

[civilsociety-forum:13565]

朝日放送おはようコール 小西克哉が日韓関係他を語る

2016/8/16, Tue 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！ NEWS、今朝は国際ジャーナリストの小西克哉さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は敗戦の日、安倍総理はアジアに謝罪せず、毎日には元海軍兵瀧本さんの証言、読売はオリンピック、産経は活断層と地震、日経は企業業績減速です。

昨日の敗戦 71 年の日、全国戦没者の式典で、天皇陛下は深い悲しみと語り、310 万人を慰霊、天皇は過去に深い反省、戦争の惨禍を繰り返さないようにと去年に続いて今年も使い、韓国の朴槿恵大統領は慰安婦問題に言及せず、他方、竹島に韓国の国会議員が上陸したら、韓国のメディアが日韓関係改善の中での愚行と批判しており、朝イチ！ ポイントは未来志向であり、韓国でも未来志向と言いつつこれであり、日韓の世論調査、相手に良くない印象が昨年より減っても良くなく、しかし日韓関係は大事であり、これについて小西さん、朴槿恵氏は去年と変わり、安倍総理は変わらず、安倍氏は今年も反省せず、靖国には行かず、サンフランシスコ講和条約で日本は独立し、これを受け入れており、靖国参拝はこれに反するものであり、そして反省に触れるべきであり、朴氏はコロコロ変わり、アメリカのミサイル防衛に付くことに決めており、中国が反発してもこれはやり、韓国は経済を優先して、竹島上陸は未来志向から批判されて、今は韓国とアメリカの関係で、日韓関係は大事と言いつつもめており、メディアは韓国では日本を叩いておらず、韓国のメ

ディアも軟化したと言われました。

居酒屋チェーンの烏貴族で、医薬用のアルコールで酒を提供しており、消毒用のアルコールを酎ハイと間違い 151 杯客に提供、味がおかしいとの指摘で分かり、人体への影響はなく、今のところ被害は報告されておらず、これについて小西さん、病院でも薬品を間違えることはあるが、これがメタノールならエライことであり、戦後消毒用アルコールを飲んだこともあったと言われました。

産経の記事で、中学校に侵入して余った給食を食べた男が処分、小西さんこれは窃盗になるが、目的は、給食が捨てられるのは問題で、これをどうするか、食糧不足は世界の問題であると言われて、読売の記事で、東京で盲導犬を連れた男性がホームから転落してはねられて死亡、小西さん盲導犬の必要な方への配慮が必要で、ホームはガラガラであると指摘されて、産経の記事で、相模原刺殺事件の容疑者再逮捕、障害者差別言動を続けており、小西さんヘイトクライムであり、これは欧米でもあり、障害物が日本のためでないというナチスの優生思想であり、これはネットにあふれて、なぜこうなったかを捜査の段階で解明して、再発を防ぐべきと言われて、日経の記事で、大阪にて就業を募集とも報じられました、以上、小西さんのお話でした。